



株式会社 丸福

採石計画認可申請概要

令和2年6月
米子県土整備局

所在地 **西伯郡伯耆町父原字堤ヶ谷入口582番地 外39筆**
 氏名 **株式会社丸福**
代表取締役 福吉 正博

1. 採石場の区域	所在地	西伯郡伯耆町父原字堤ヶ谷入口582番地 外39筆		
	採石場の面積	313,656 m ²		
	掘削区域の面積	33,446 m ²		
	最終高低差	72 m		
	境界の明示方法	境界杭により明示する。		
区域を明示する図面等		別添のとおり		

2. 採取をする岩石の種類及び数量	種類	花崗岩	数量	228,859 m ³ (434,832t)
		風化花崗岩		19,685 m ³ (37,402t)

3. 採取の期間	認可日から5年間 (従前認可平成27年5月18日～平成32年5月17日)			
----------	---	--	--	--

4. 採石業務従事者数	4人(うち業務管理者の資格を有する者 3人)			
-------------	------------------------	--	--	--

5. 岩石の賦存の状況	賦存の状況	風化花崗岩が厚さ3mで存し、その下に花崗岩が賦存している。		
	確認方法	簡易貫入試験および既に採取を行っている切羽により確認。		

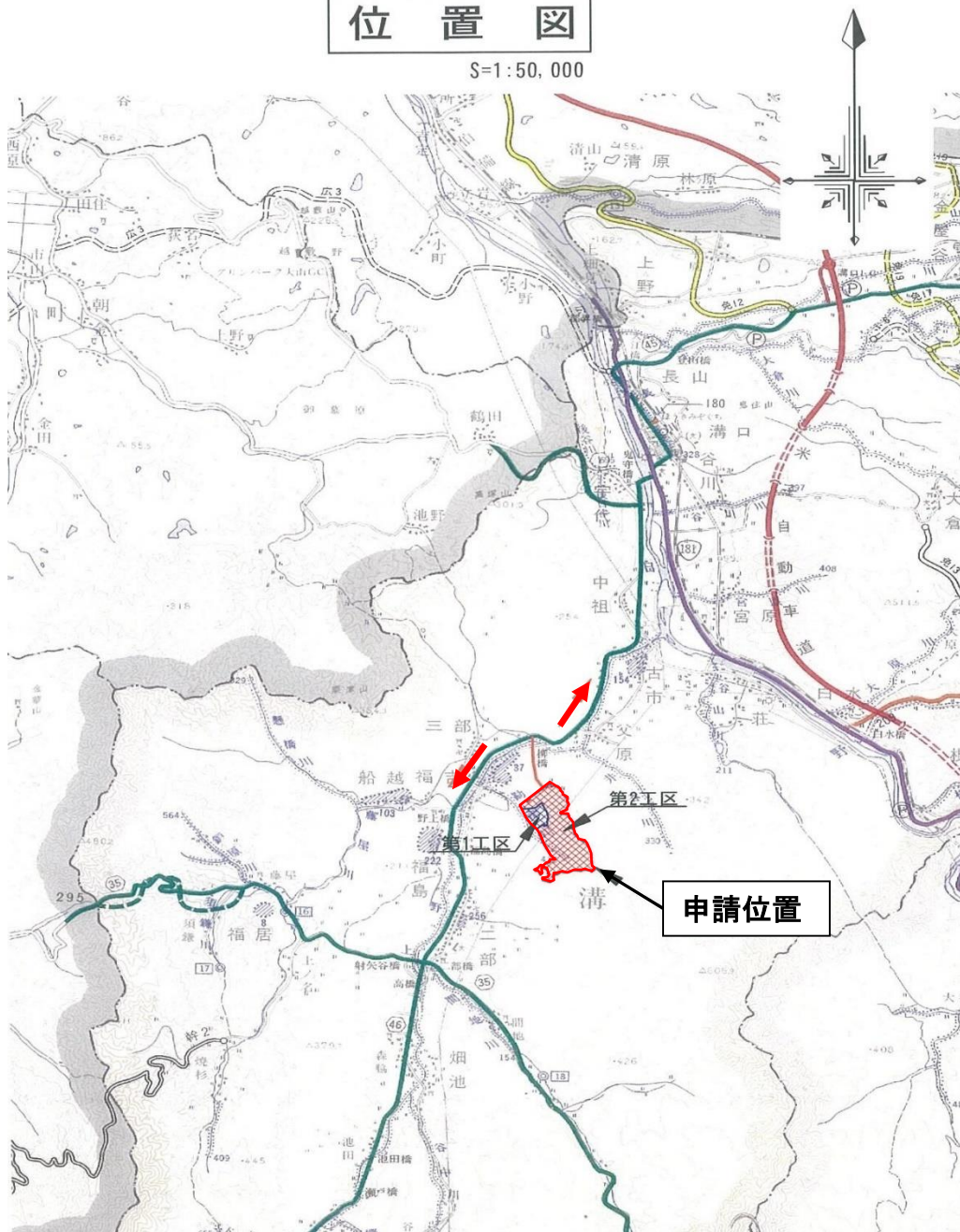
6. 採取岩石の用途	公共事業ならびに民間事業等の盛土材料、埋立材料として使用する。			
------------	---------------------------------	--	--	--

7. 従前認可期間における採石法と採石条例における処分の状況	特になし			
--------------------------------	------	--	--	--

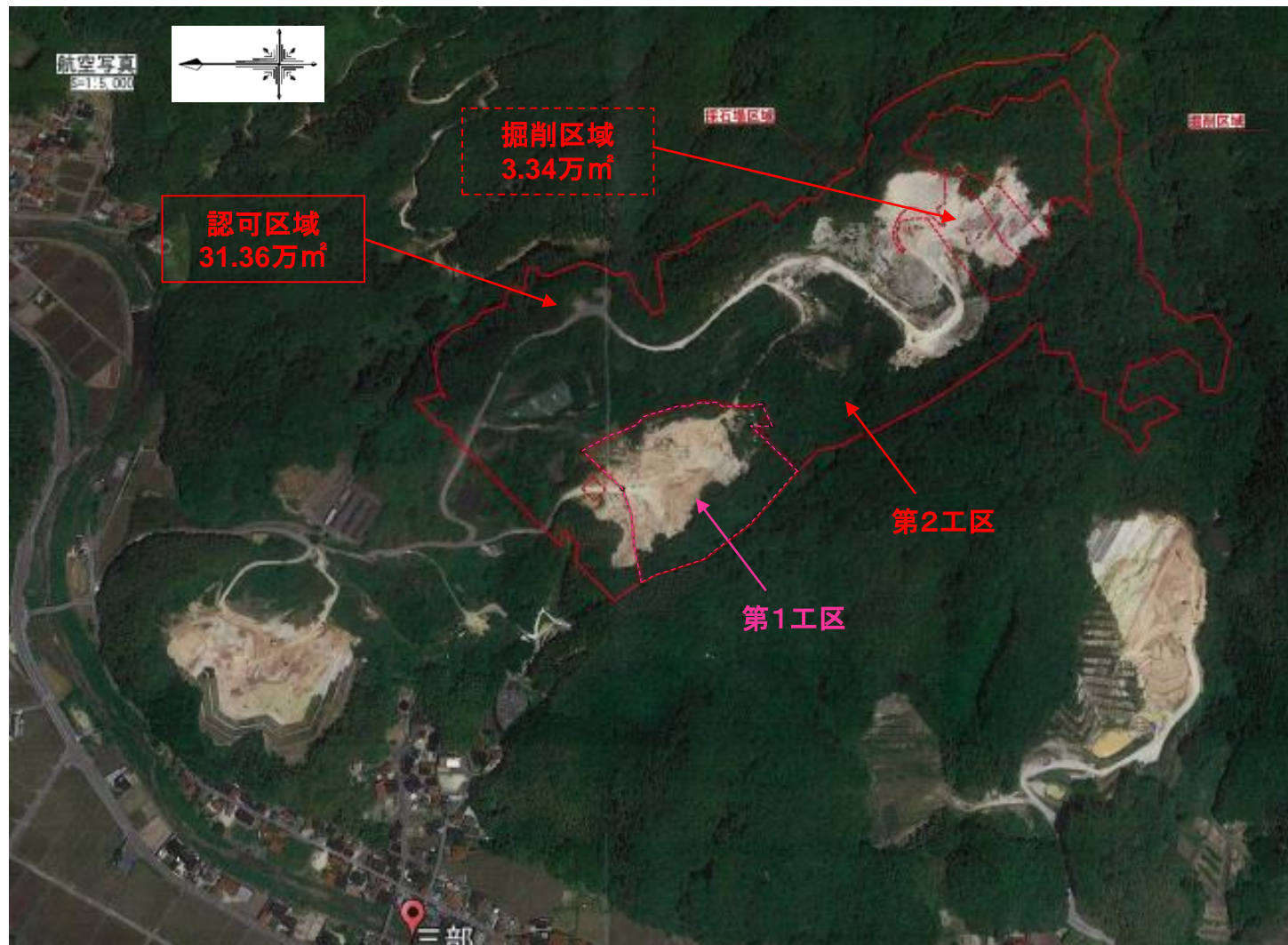
【位置図】

位置図

S=1:50,000

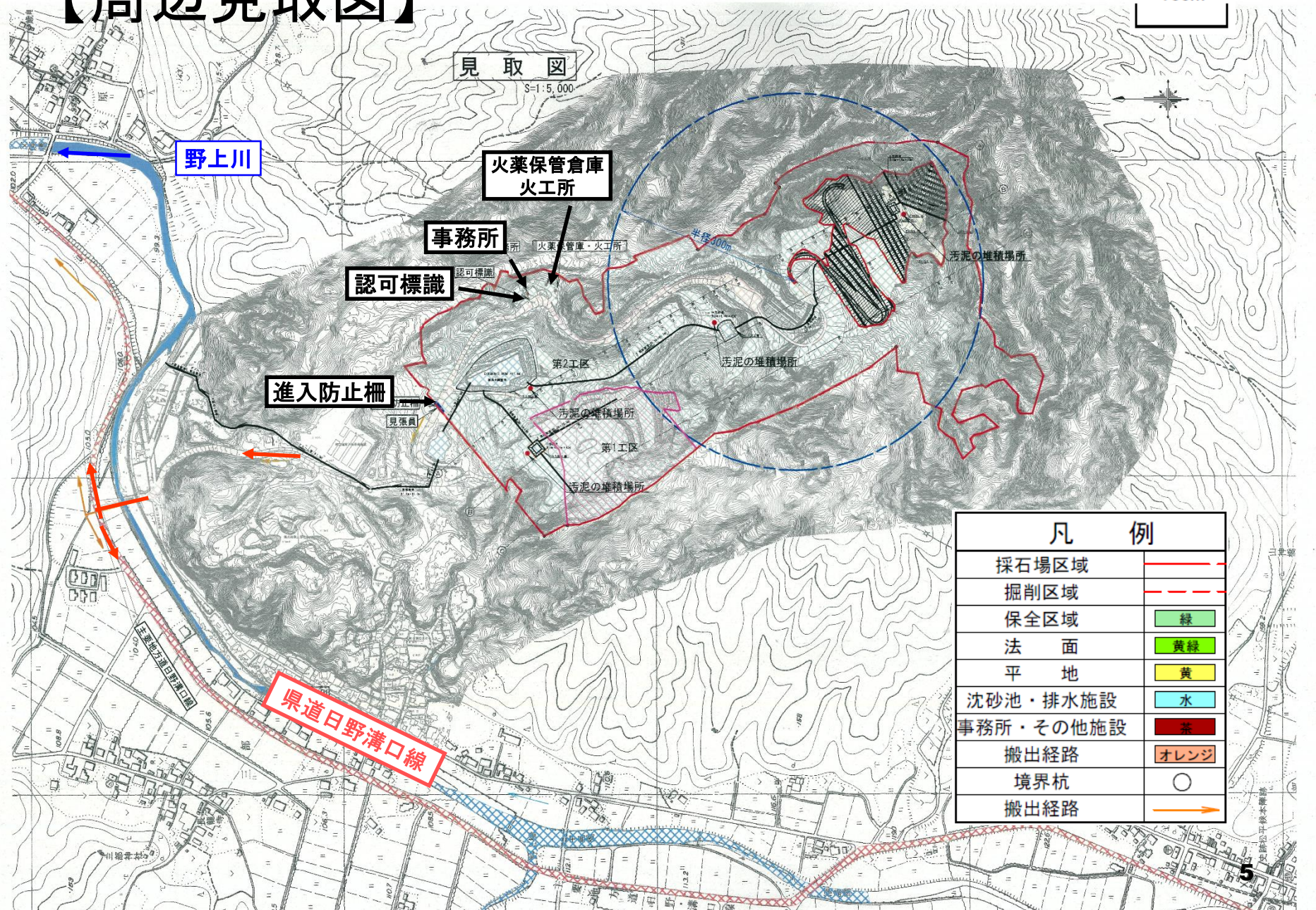


【航空写真】 平成30年5月撮影



【周辺見取図】

100m



見取図
S=1:5,000

野上川

火薬保管倉庫
火工所

事務所

認可標識

進入防止柵

県道日野溝口線

凡 例	
採石場区域	
掘削区域	
保全区域	
法 面	
平 地	
沈砂池・排水施設	
事務所・その他施設	
搬出経路	
境界杭	
搬出経路	

【周辺見取図】

100m

確保すべき保全距離 表示図

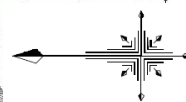


【現況写真】

写真撮影方向位置図

S=1:4,000

100m



採石場の区域

撮影方向

第2工区

第1工区

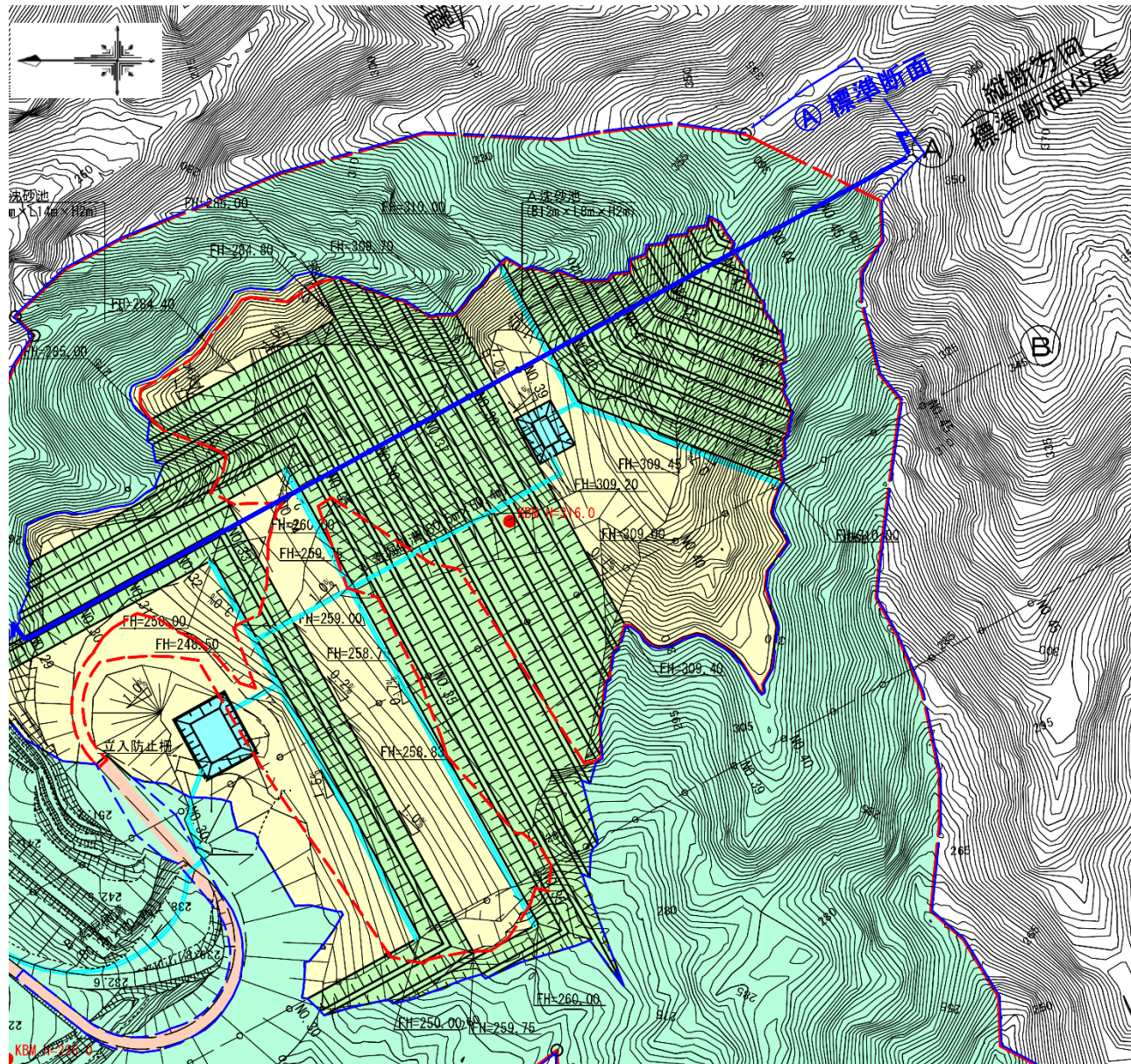
中電鉄塔跡

採石場の区域



【計画平面図(将来計画:R13.3完了予定)】

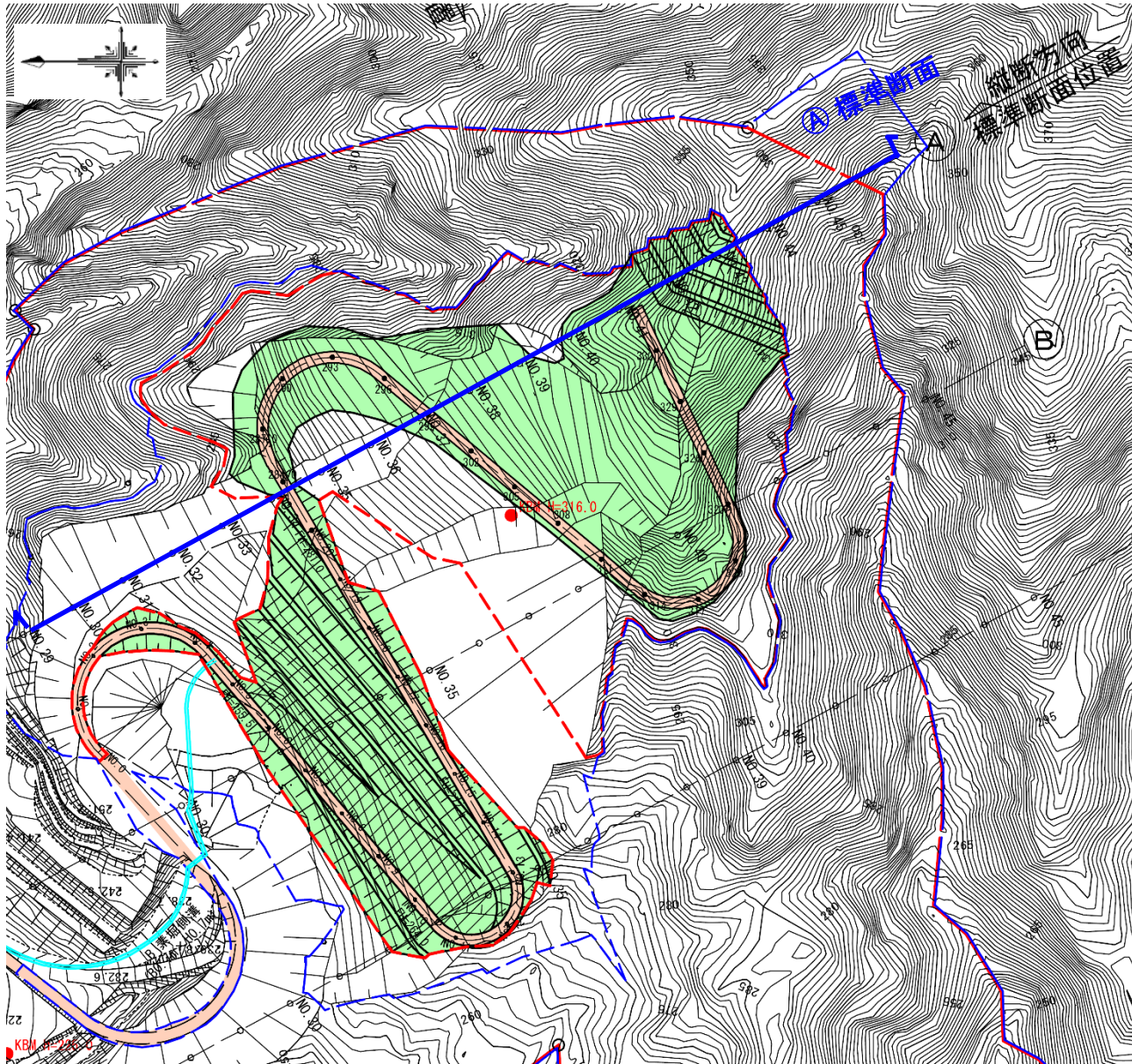
100m



凡 例	
申請採石場区域	— (Red solid line)
申請掘削区域	- - - (Red dashed line)
前回認可済採石場区域	— (Blue solid line)
前回認可済掘削区域	- - - (Blue dashed line)
保 全 区 域	緑 (Green)
法 面	黄緑 (Yellow-green)
平 地	黄 (Yellow)
沈砂池・排水施設	水 (Blue)
事務所・その他施設	赤 (Red)
搬 出 経 路	オレンジ (Orange)
境 界 杭	○ (Circle)
基準点兼KBM	● (Red dot)

【計画平面図(1年目)】

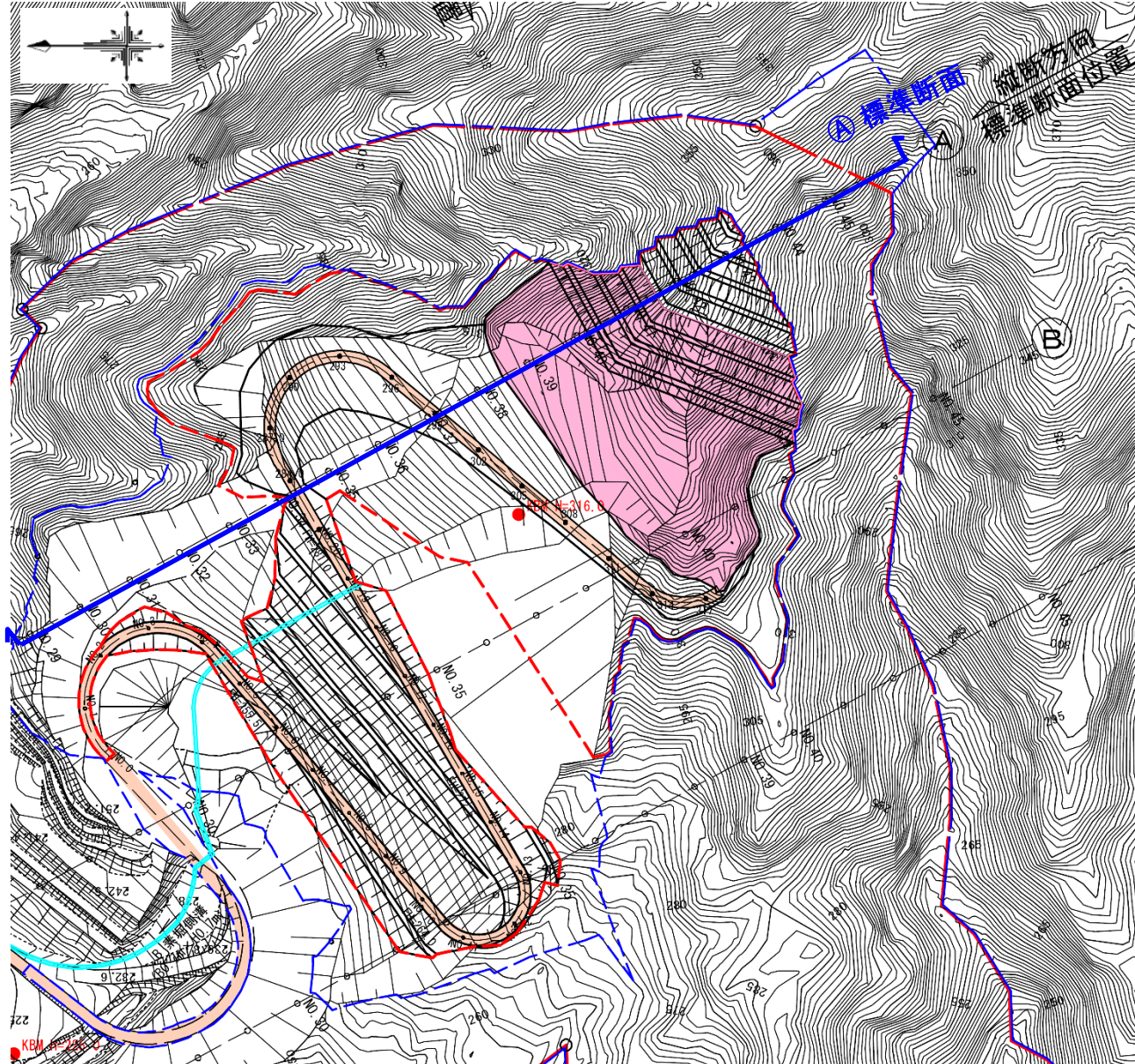
100m



凡 例	
申請採石場区域	
申請掘削区域	
前回認可済採石場区域	
前回認可済掘削区域	
1年次施工区域	
沈砂池・排水施設	
事務所・その他施設	
搬出経路	
境界杭	
基準点兼KBM	

【計画平面図(2年目)】

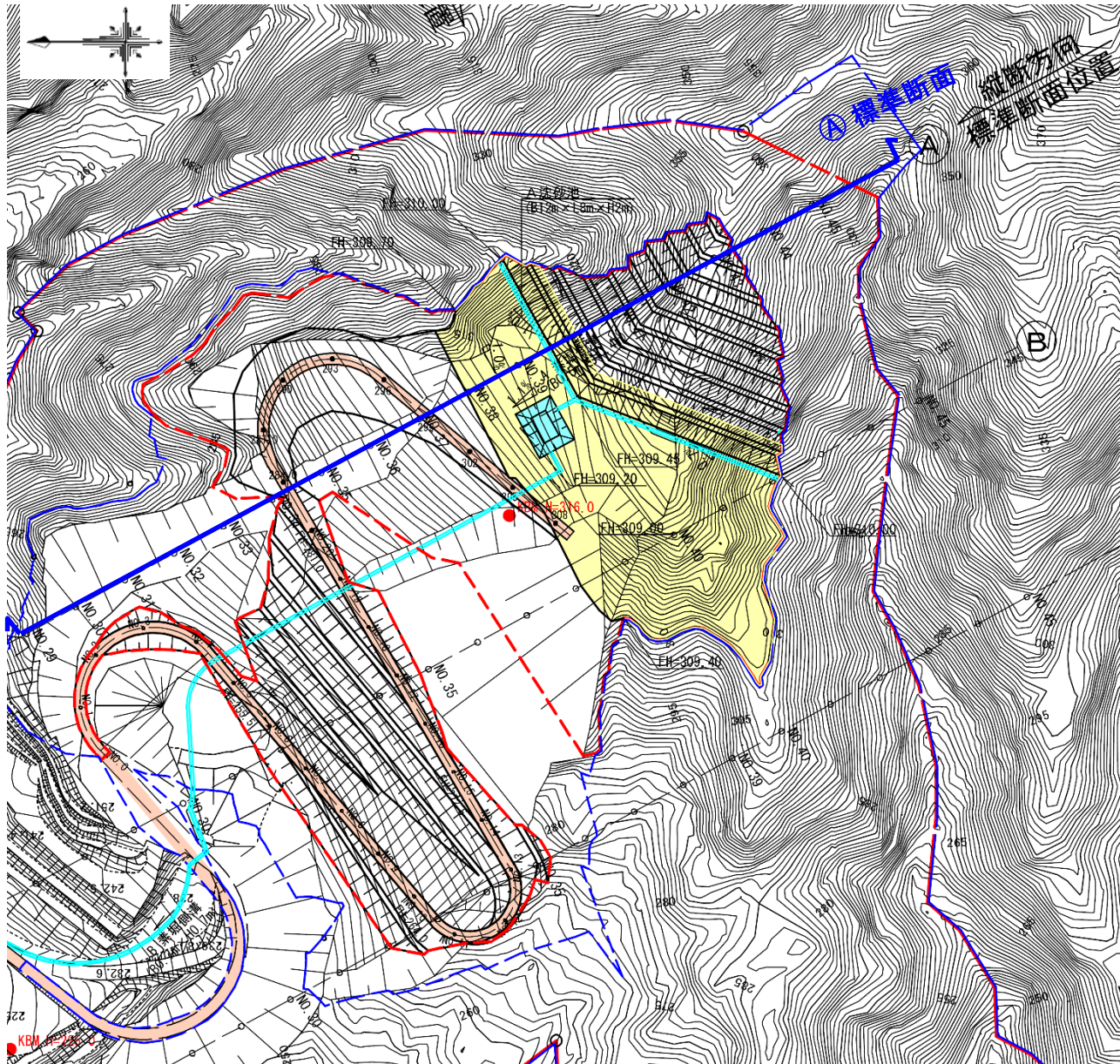
100m



凡 例	
申請採石場区域	
申請掘削区域	
前回認可済採石場区域	
前回認可済掘削区域	
2年次施工区域	
沈砂池・排水施設	
事務所・その他施設	
搬出経路	
境界杭	
基準点兼KBM	

【計画平面図(3年目)】

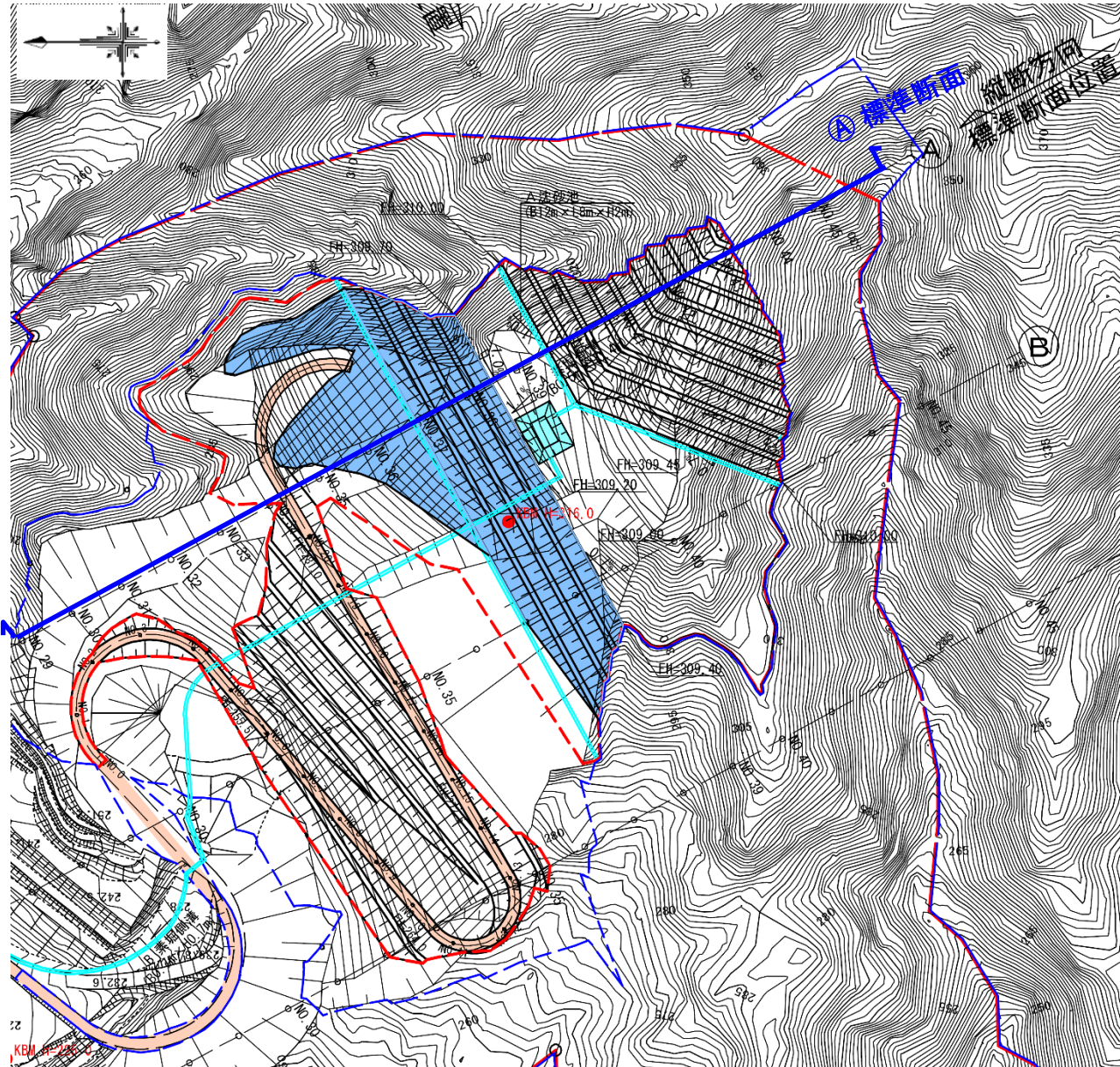
100m



凡 例	
申請採石場区域	
申請掘削区域	
前回認可済採石場区域	
前回認可済掘削区域	
3年次施工区域	
沈砂池・排水施設	
事務所・その他施設	
搬出経路	
境界杭	
基準点兼KBM	

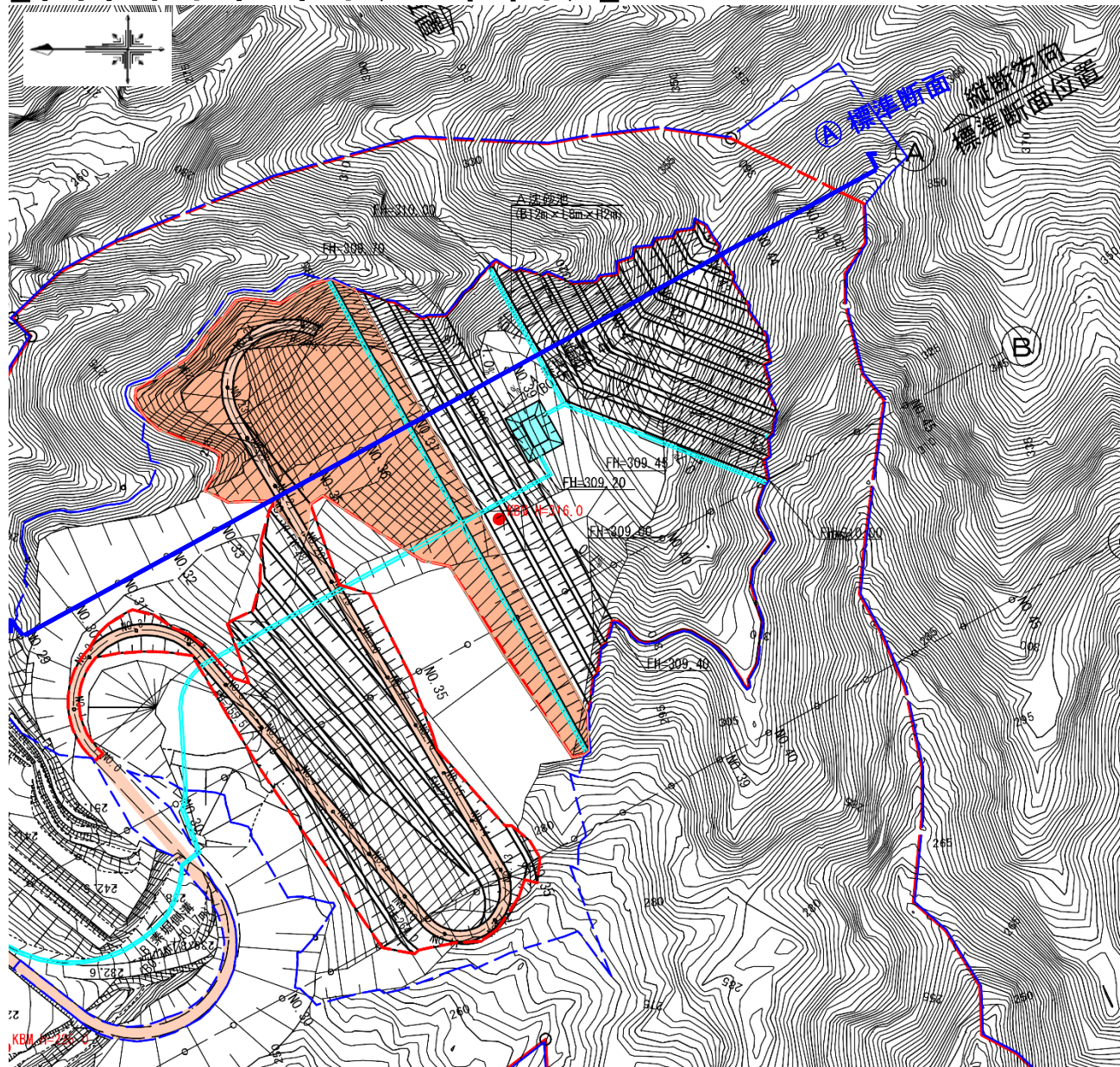
【計画平面図(4年目)】

100m



凡 例	
申請採石場区域	
申請掘削区域	
前回認可済採石場区域	
前回認可済掘削区域	
4年次施工区域	
沈砂池・排水施設	
事務所・その他施設	
搬出経路	
境界杭	
基準点兼KBM	

【計画平面図(5年目)】



100m

凡 例	
申請採石場区域	
申請掘削区域	
前回認可済採石場区域	
前回認可済掘削区域	
5年次施工区域	
沈砂池・排水施設	
事務所・その他施設	
搬出経路	
境界杭	
基準点兼KBM	

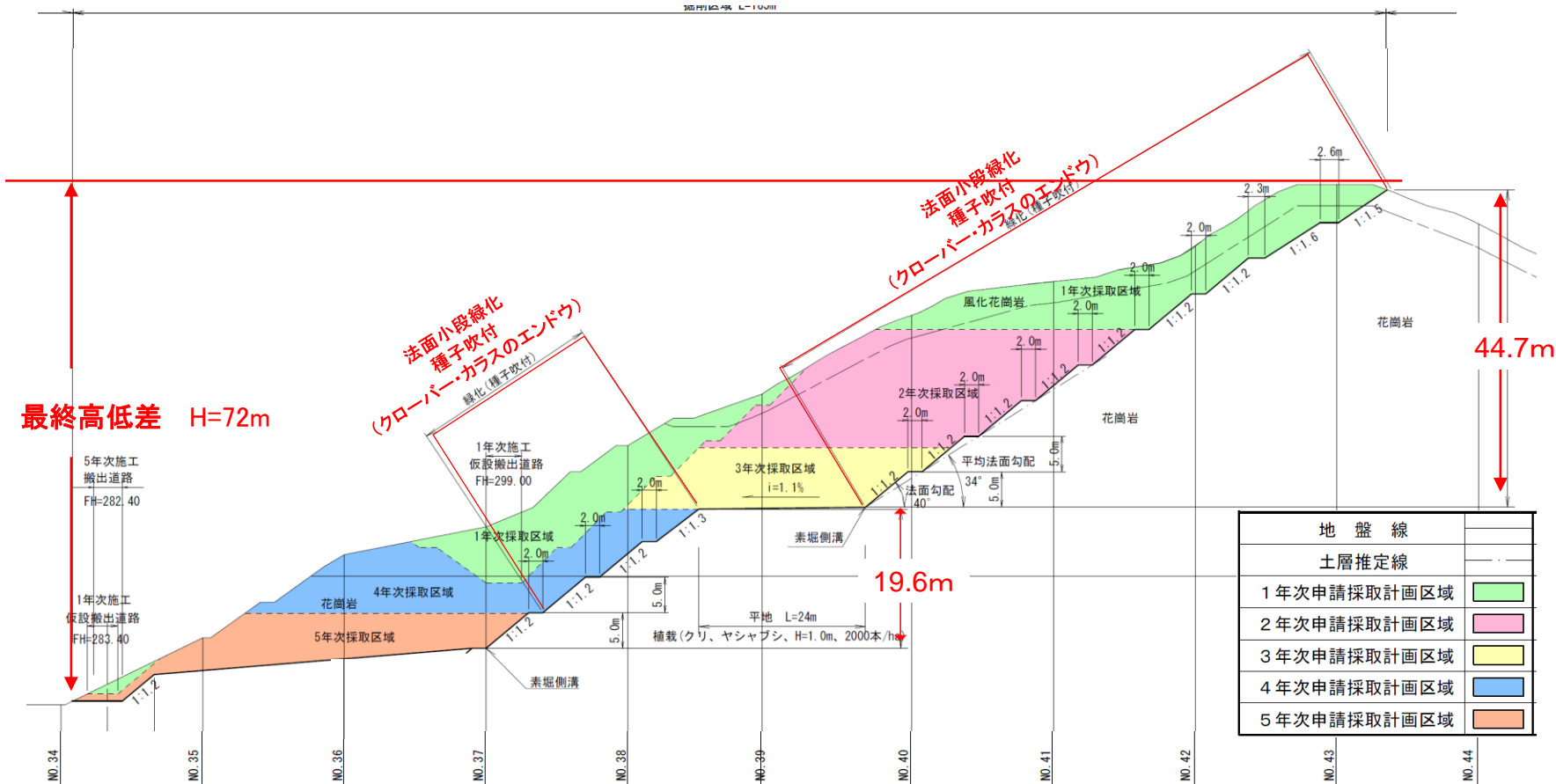
【標準断面図】

① 標準断面

保全区域
L=882m

掘削区域 L=185m

保全区域
L=76m

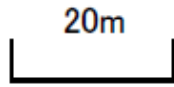


最終高低差 H=72m

44.7m

19.6m

地盤線	
土層推定線	
1 年次申請採取計画区域	
2 年次申請採取計画区域	
3 年次申請採取計画区域	
4 年次申請採取計画区域	
5 年次申請採取計画区域	

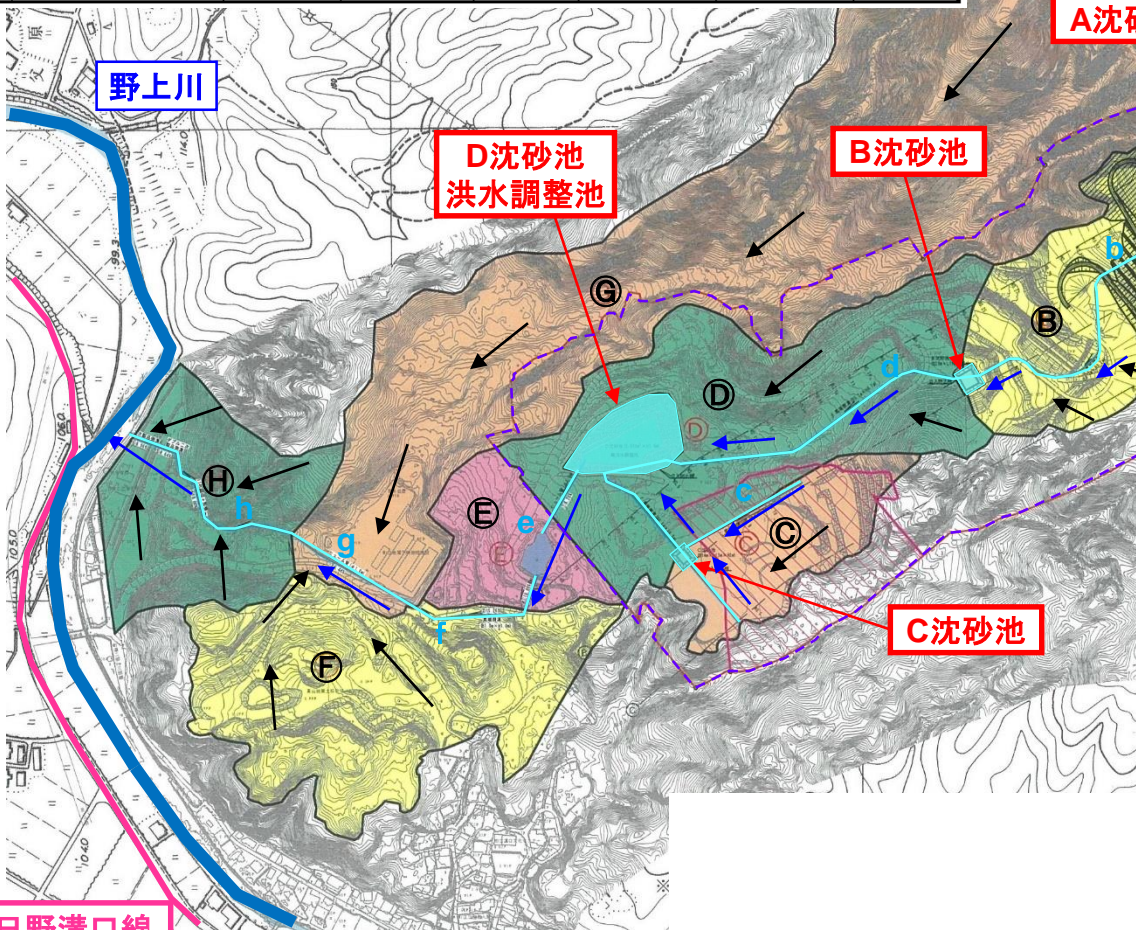
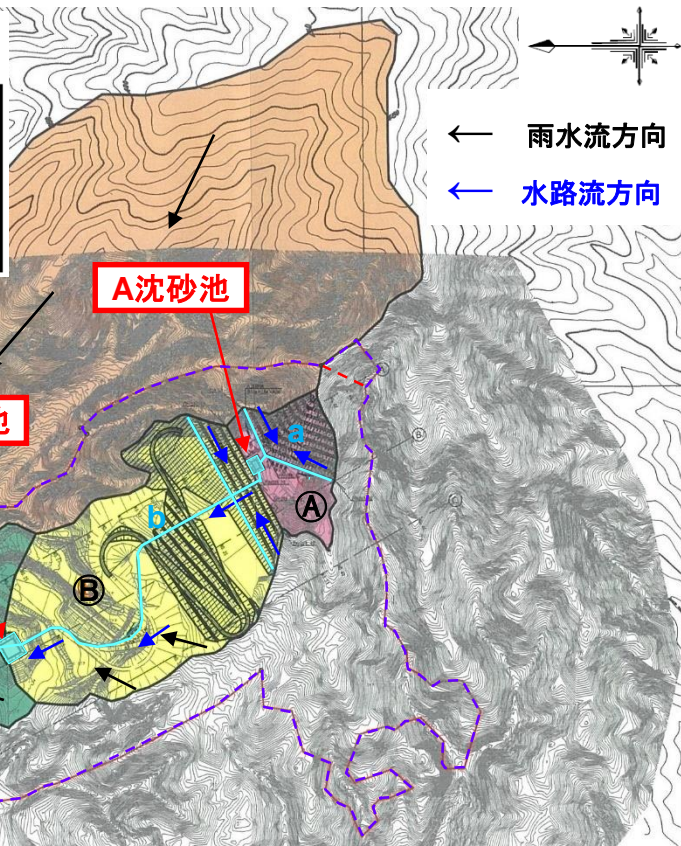


【排水系統図】

- ・a土水路→A沈砂池→b土水路→B沈砂池→d土水路→D沈砂池洪水調整池
- ・c土水路→C沈砂池→D沈砂池洪水調整池
- ・D沈砂池洪水調整池→eヒューム管→f土水路→gヒューム管→h二次製品側溝→野上川

沈砂池計画
完成後

	寸法	必要面積	計画 表面積	面積の 安全率	流出 土砂量	計画 貯砂量	容量の 安全率
C沈砂池	14m × 13m × 2.0m	34 m ²	182 m ²	5.35	468 m ³	364 m ³	0.78
D沈砂池	2800m ² × 1.5m	262 m ²	2800 m ²	10.69	3,071 m ³	4,200 m ³	1.37
計					3,539 m ³	4,564 m ³	1.29



汚濁水等流域面積一覧表 (単位: ha)

	全体面積	裸地	林地	耕地	備考
①	1.23	1.23	-	-	
②	5.98	5.83	0.15	-	
③	2.51	2.46	0.05	-	
④	10.01	9.89	0.12	-	
⑤	2.18	2.18	-	-	大橋産業申請書より (景山総業)
⑥	7.80	7.55	0.25	-	
⑦	29.79	2.29	27.50	-	
⑧	4.71	0.67	2.15	1.89	
計	64.21	32.10	30.22	1.89	

県道日野溝口線

100m

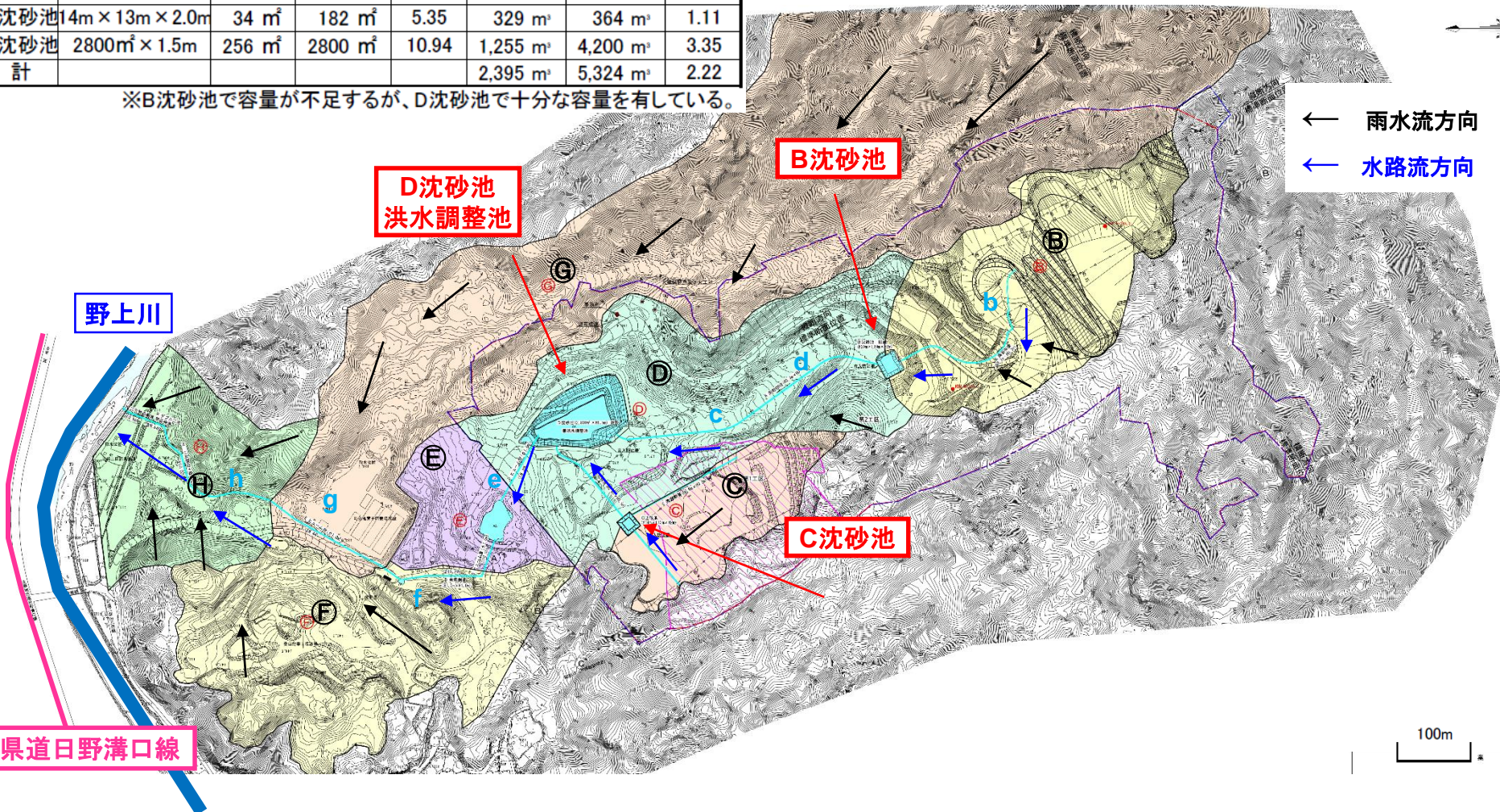
【排水系統図(1年目)】

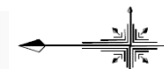
- ・b土水路→B沈砂池→d土水路→D沈砂池洪水調整池
- ・c土水路→C沈砂池→D沈砂池洪水調整池
- ・D沈砂池洪水調整池→eヒューム管→f土水路→gヒューム管→h二次製品側溝→野上川

沈砂池計画
工事中 1年次

	寸法	必要面積	計画 表面積	面積の 安全率	流出 土砂量	計画 貯砂量	容量の 安全率
B沈砂池	20m × 19m × 2.0m	91 m ²	380 m ²	4.18	811 m ³	760 m ³	0.94
C沈砂池	14m × 13m × 2.0m	34 m ²	182 m ²	5.35	329 m ³	364 m ³	1.11
D沈砂池	2800m ² × 1.5m	256 m ²	2800 m ²	10.94	1,255 m ³	4,200 m ³	3.35
計					2,395 m ³	5,324 m ³	2.22

※B沈砂池で容量が不足するが、D沈砂池で十分な容量を有している。





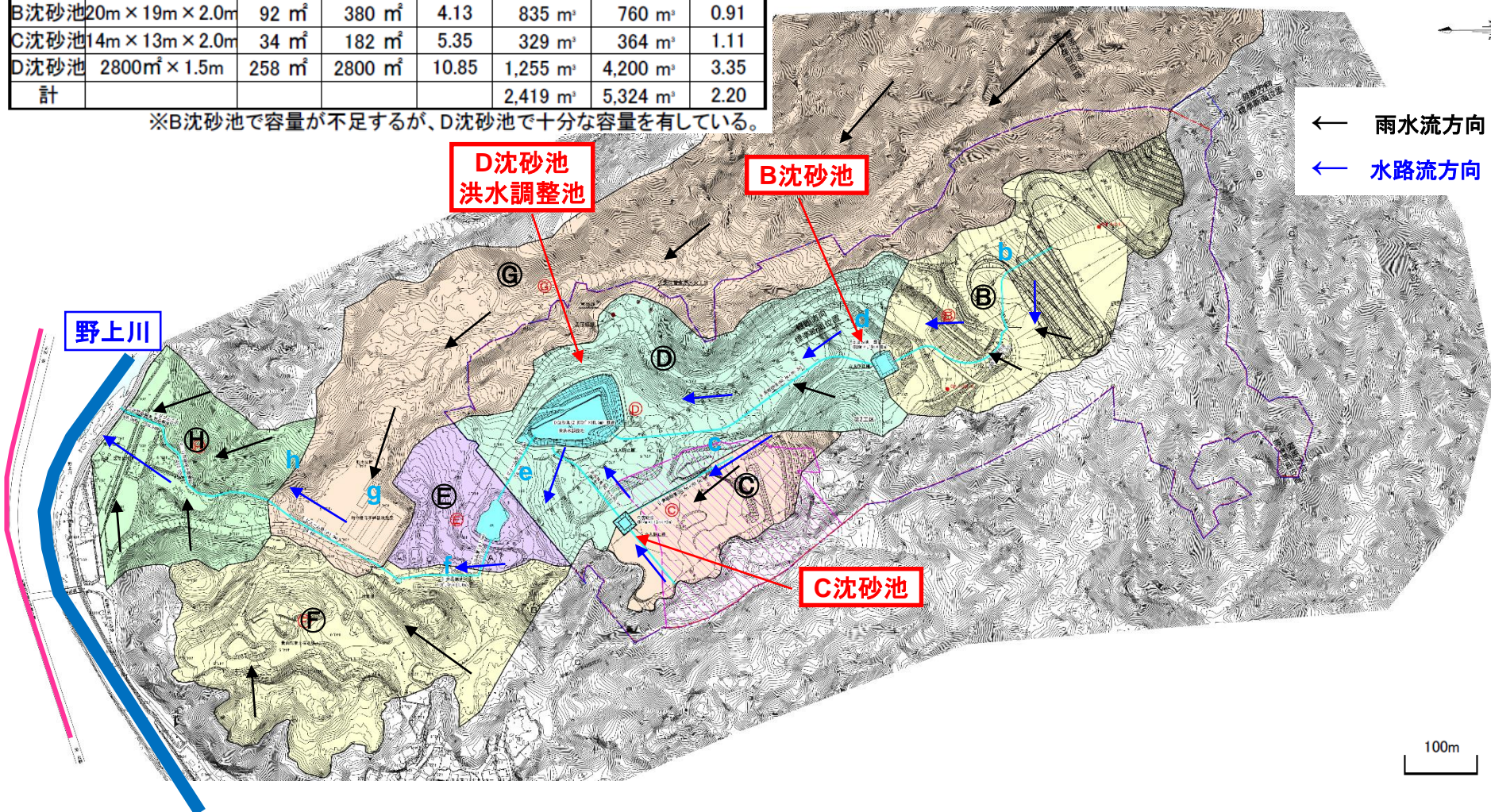
【排水系統図(2年目)】

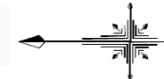
- ・b土水路→B沈砂池→d土水路→D沈砂池洪水調整池
- ・c土水路→C沈砂池→D沈砂池洪水調整池
- ・D沈砂池洪水調整池→eヒューム管→f土水路→gヒューム管→h二次製品側溝→野上川

沈砂池計画
工事中 2年次

	寸法	必要面積	計画 表面積	面積の 安全率	流出 土砂量	計画 貯砂量	容量の 安全率
B沈砂池	20m × 19m × 2.0m	92 m ²	380 m ²	4.13	835 m ³	760 m ³	0.91
C沈砂池	14m × 13m × 2.0m	34 m ²	182 m ²	5.35	329 m ³	364 m ³	1.11
D沈砂池	2800m ² × 1.5m	258 m ²	2800 m ²	10.85	1,255 m ³	4,200 m ³	3.35
計					2,419 m ³	5,324 m ³	2.20

※B沈砂池で容量が不足するが、D沈砂池で十分な容量を有している。



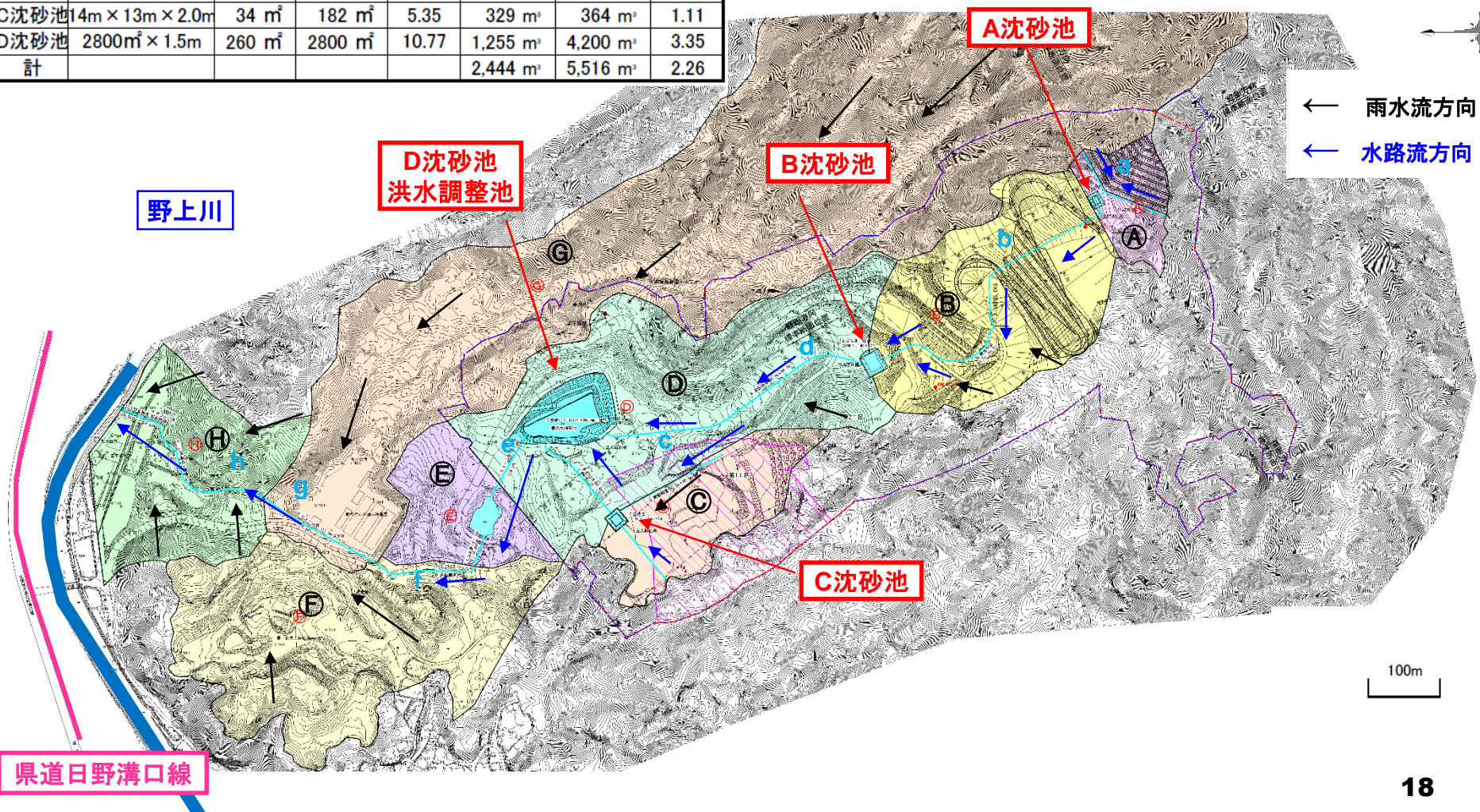


【排水系統図(3年目)】

- ・a土水路→A沈砂池→b土水路→B沈砂池→d土水路→D沈砂池洪水調整池
- ・c土水路→C沈砂池→D沈砂池洪水調整池
- ・D沈砂池洪水調整池→eヒューム管→f土水路→gヒューム管→h二次製品側溝→野上川

沈砂池計画
工事中 3年次

	寸法	必要面積	計画 表面積	面積の 安全率	流出 土砂量	計画 貯砂量	容量の 安全率
A沈砂池	12m × 8m × 2.0m	17 m ²	96 m ²	5.65	164 m ³	192 m ³	1.17
B沈砂池	20m × 19m × 2.0m	94 m ²	380 m ²	4.04	696 m ³	760 m ³	1.09
C沈砂池	14m × 13m × 2.0m	34 m ²	182 m ²	5.35	329 m ³	364 m ³	1.11
D沈砂池	2800m ² × 1.5m	260 m ²	2800 m ²	10.77	1,255 m ³	4,200 m ³	3.35
計					2,444 m ³	5,516 m ³	2.26



← 雨水流方向
← 水路流方向

100m

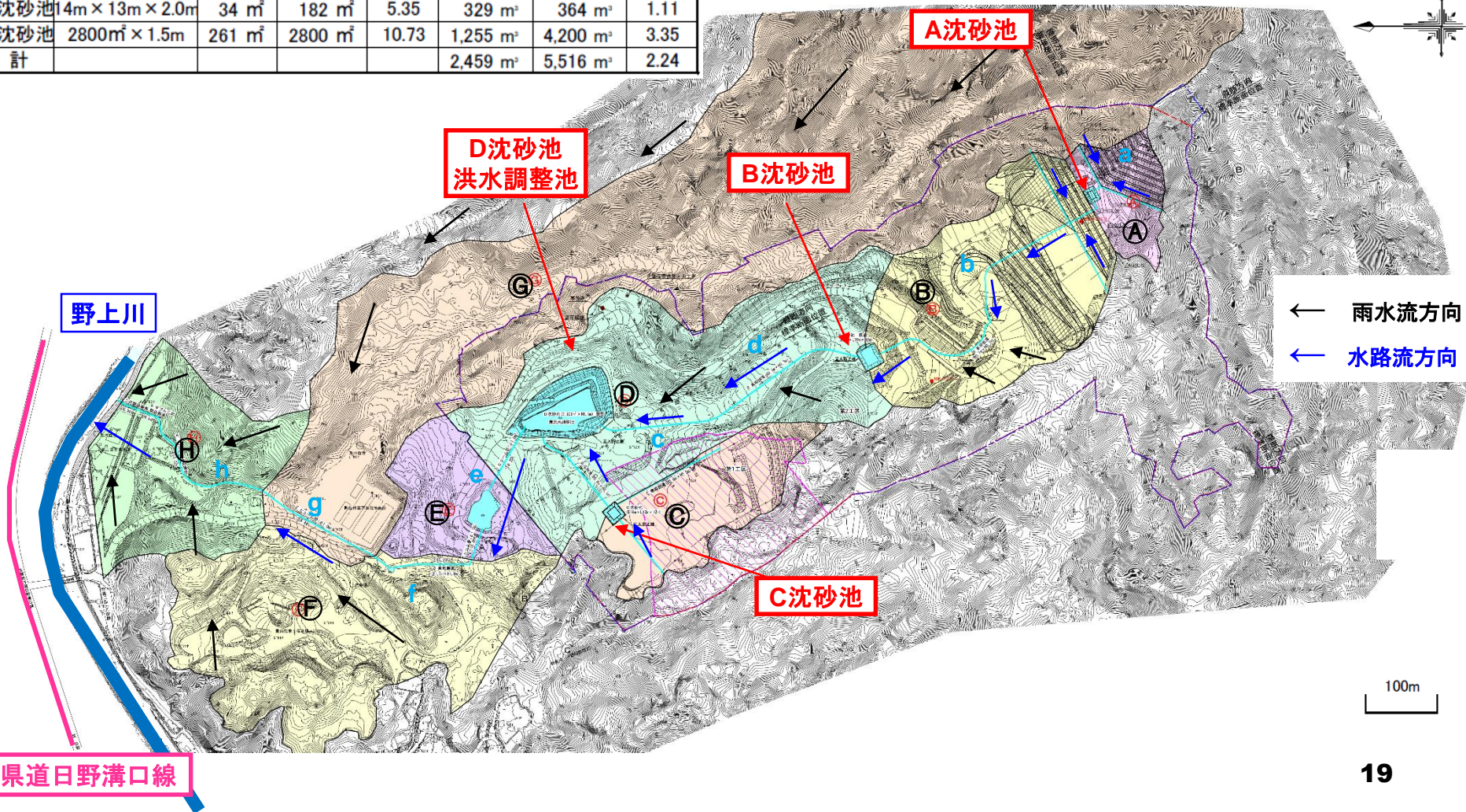
県道日野溝口線

【排水系統図(4年目)】

- ・a土水路→A沈砂池→b土水路→B沈砂池→d土水路→D沈砂池洪水調整池
- ・c土水路→C沈砂池→D沈砂池洪水調整池
- ・D沈砂池洪水調整池→eヒューム管→f土水路→gヒューム管→h二次製品側溝→野上川

沈砂池計画
工事中 4年次

	寸法	必要面積	計画 表面積	面積の 安全率	流出 土砂量	計画 貯砂量	容量の 安全率
A沈砂池	12m × 8m × 2.0m	17 m ²	96 m ²	5.65	164 m ³	192 m ³	1.17
B沈砂池	20m × 19m × 2.0m	95 m ²	380 m ²	4.00	711 m ³	760 m ³	1.07
C沈砂池	14m × 13m × 2.0m	34 m ²	182 m ²	5.35	329 m ³	364 m ³	1.11
D沈砂池	2800m ² × 1.5m	261 m ²	2800 m ²	10.73	1,255 m ³	4,200 m ³	3.35
計					2,459 m ³	5,516 m ³	2.24

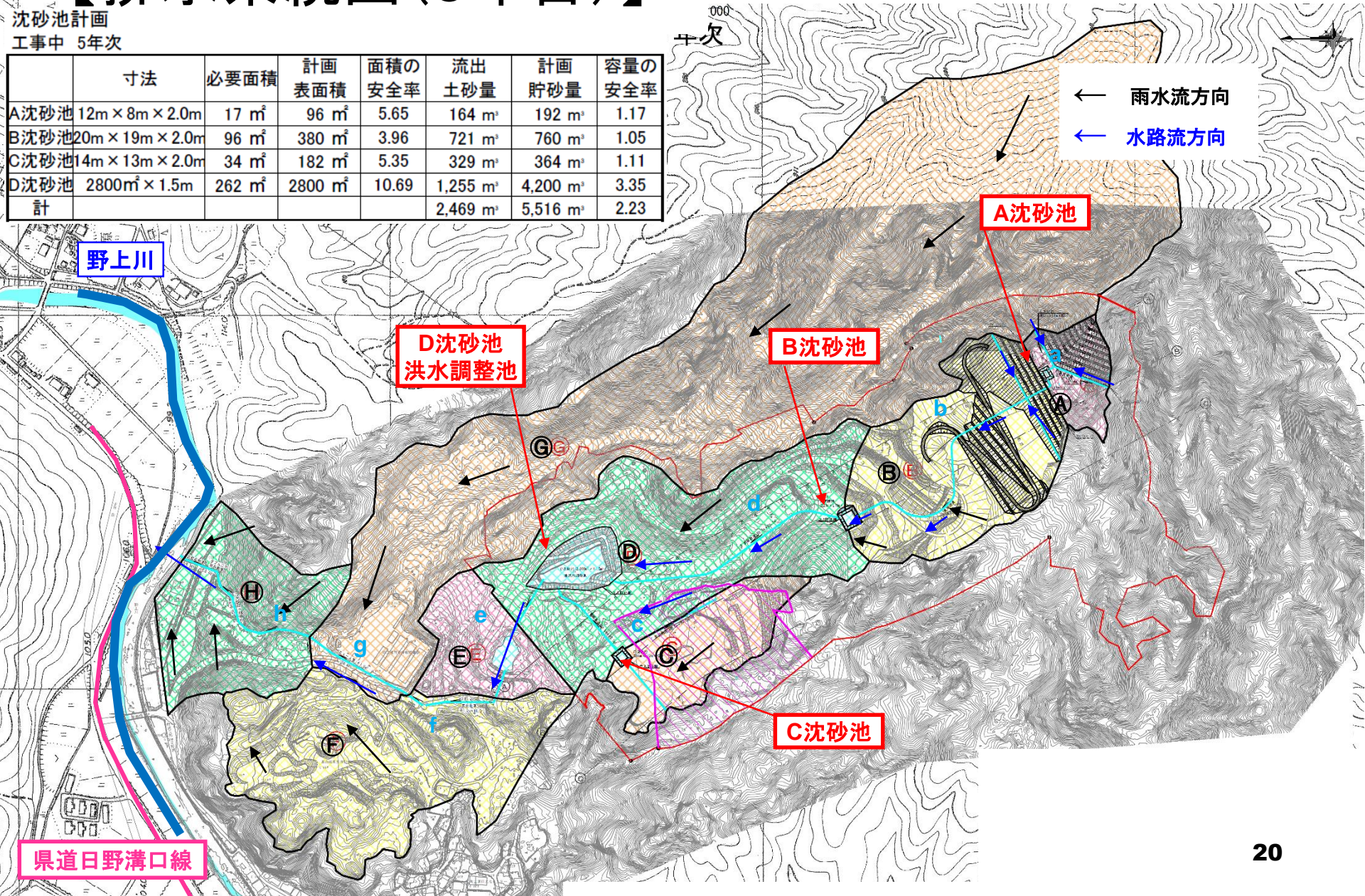


【排水系統図(5年目)】

- ・a土水路→A沈砂池→b土水路→B沈砂池→d土水路→D沈砂池洪水調整池
- ・c土水路→C沈砂池→D沈砂池洪水調整池
- ・D沈砂池洪水調整池→eヒューム管→f土水路→gヒューム管→h二次製品側溝→野上川

沈砂池計画
工事中 5年次

	寸法	必要面積	計画 表面積	面積の 安全率	流出 土砂量	計画 貯砂量	容量の 安全率
A沈砂池	12m × 8m × 2.0m	17 m ²	96 m ²	5.65	164 m ³	192 m ³	1.17
B沈砂池	20m × 19m × 2.0m	96 m ²	380 m ²	3.96	721 m ³	760 m ³	1.05
C沈砂池	14m × 13m × 2.0m	34 m ²	182 m ²	5.35	329 m ³	364 m ³	1.11
D沈砂池	2800m ² × 1.5m	262 m ²	2800 m ²	10.69	1,255 m ³	4,200 m ³	3.35
計					2,469 m ³	5,516 m ³	2.23



【排水系統図(排水施設)】

汚濁水等処理計画(排水施設)

工事中 1年次

水路番号	規格	流出流量	流下能力	安全率
b	素掘側溝 B0.7m×H0.7m	1.892 m ³ /s	2.874 m ³ /s	1.52
c	素掘側溝 B0.6m×H0.5m	0.698 m ³ /s	0.924 m ³ /s	1.32
d	ヒューム管 φ1.0m	2.744 m ³ /s	8.074 m ³ /s	2.94
e	素掘側溝 B1.0m×1.0m		20.332 m ³ /s	7.41
f	ヒューム管 φ1.0m	3.351 m ³ /s	7.171 m ³ /s	2.14
g	二次製品+現場打	10.334 m ³ /s	15.050 m ³ /s	1.46
h	ダブル二次製品側溝		12.355 m ³ /s	1.20
	二次製品側溝		19.569 m ³ /s	1.89

汚濁水等処理計画(排水施設)

工事中 4年次

水路番号	規格	流出流量	流下能力	安全率
a	素掘側溝 B0.5m×H0.4m	0.342 m ³ /s	0.436 m ³ /s	1.27
b	素掘側溝 B0.7m×H0.7m	1.983 m ³ /s	2.874 m ³ /s	1.45
c	素掘側溝 B0.6m×H0.5m	0.698 m ³ /s	0.924 m ³ /s	1.32
d	ヒューム管 φ1.0m	2.744 m ³ /s	8.074 m ³ /s	2.94
e	素掘側溝 B1.0m×1.0m		20.332 m ³ /s	7.41
f	ヒューム管 φ1.0m	3.351 m ³ /s	7.171 m ³ /s	2.14
g	二次製品+現場打	10.297 m ³ /s	15.050 m ³ /s	1.46
h	ダブル二次製品側溝		12.355 m ³ /s	1.20
	二次製品側溝		19.569 m ³ /s	1.90

汚濁水等処理計画(排水施設)

工事中 2年次

水路番号	規格	流出流量	流下能力	安全率
b	素掘側溝 B0.7m×H0.7m	1.928 m ³ /s	2.874 m ³ /s	1.49
c	素掘側溝 B0.6m×H0.5m	0.698 m ³ /s	0.924 m ³ /s	1.32
d	ヒューム管 φ1.0m	2.744 m ³ /s	8.074 m ³ /s	2.94
e	素掘側溝 B1.0m×1.0m		20.332 m ³ /s	7.41
f	ヒューム管 φ1.0m	3.351 m ³ /s	7.171 m ³ /s	2.14
g	二次製品+現場打	10.315 m ³ /s	15.050 m ³ /s	1.46
h	ダブル二次製品側溝		12.355 m ³ /s	1.20
	二次製品側溝		19.569 m ³ /s	1.90

汚濁水等処理計画(排水施設)

工事中 5年次

水路番号	規格	流出流量	流下能力	安全率
a	素掘側溝 B0.5m×H0.4m	0.342 m ³ /s	0.436 m ³ /s	1.27
b	素掘側溝 B0.7m×H0.7m	2.007 m ³ /s	2.874 m ³ /s	1.43
c	素掘側溝 B0.6m×H0.5m	0.698 m ³ /s	0.924 m ³ /s	1.32
d	ヒューム管 φ1.0m	2.744 m ³ /s	8.074 m ³ /s	2.94
e	素掘側溝 B1.0m×1.0m		20.332 m ³ /s	7.41
f	ヒューム管 φ1.0m	3.351 m ³ /s	7.171 m ³ /s	2.14
g	二次製品+現場打	10.275 m ³ /s	15.050 m ³ /s	1.46
h	ダブル二次製品側溝		12.355 m ³ /s	1.20
	二次製品側溝		19.569 m ³ /s	1.90

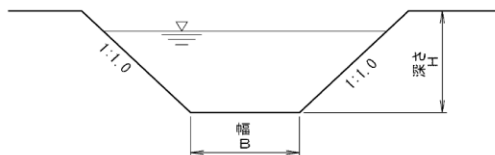
汚濁水等処理計画(排水施設)

工事中 3年次

水路番号	規格	流出流量	流下能力	安全率
a	素掘側溝 B0.5m×H0.4m	0.342 m ³ /s	0.436 m ³ /s	1.27
b	素掘側溝 B0.7m×H0.7m	1.968 m ³ /s	2.874 m ³ /s	1.46
c	素掘側溝 B0.6m×H0.5m	0.698 m ³ /s	0.924 m ³ /s	1.32
d	ヒューム管 φ1.0m	2.744 m ³ /s	8.074 m ³ /s	2.94
e	素掘側溝 B1.0m×1.0m		20.332 m ³ /s	7.41
f	ヒューム管 φ1.0m	3.351 m ³ /s	7.171 m ³ /s	2.14
g	二次製品+現場打	10.305 m ³ /s	15.050 m ³ /s	1.46
h	ダブル二次製品側溝		12.355 m ³ /s	1.20
	二次製品側溝		19.569 m ³ /s	1.90

【排水系統図(排水施設)】

a,b,c,e 素掘側溝

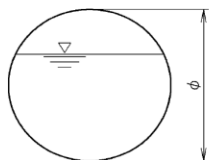


$$A = [B + (B + 2H)] \times 1/2 \times H$$

(1:1.0)

$$P = B + 2 \times H \times 1.414$$

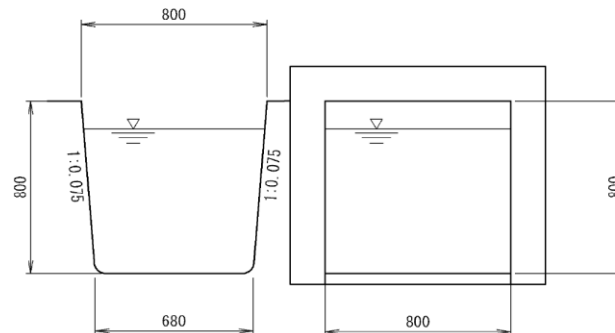
d,f ヒューム管



$$A = 0.7651 \times \phi^2$$

$$P = 2.6379 \times \phi$$

h ダブル二次製品側溝

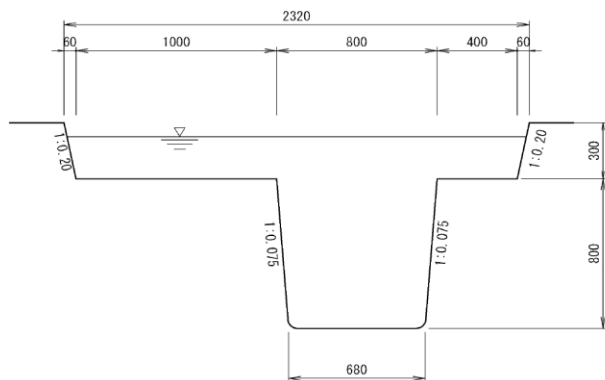


$$A = (0.68 + 0.80) \times 1/2 \times 0.80 + 0.80 \times 0.80 = 1.23\text{m}^2$$

(1:0.075)

$$P = 0.68 + 2 \times 0.80 \times 1.0028 + 0.80 \times 3 = 4.68\text{m}$$

g 二次製品+現場打

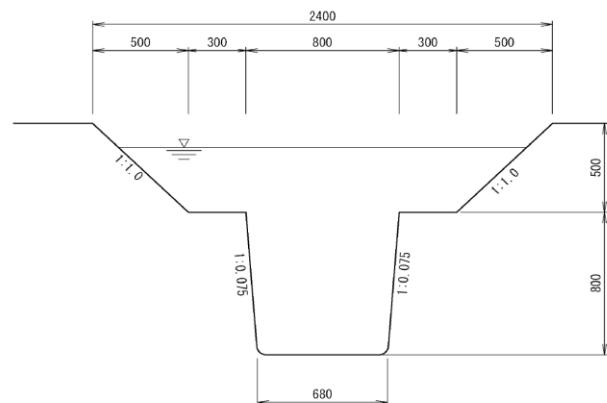


$$A = (0.68 + 0.80) \times 1/2 \times 0.80 + (2.20 + 2.32) \times 1/2 \times 0.30 = 1.27\text{m}^2$$

(1:0.075) (1:0.20)

$$P = 0.68 + 2 \times 0.80 \times 1.0028 + 1.00 + 0.40 + 0.30 \times 2 \times 1.0198 = 4.30\text{m}$$

h 二次製品側溝



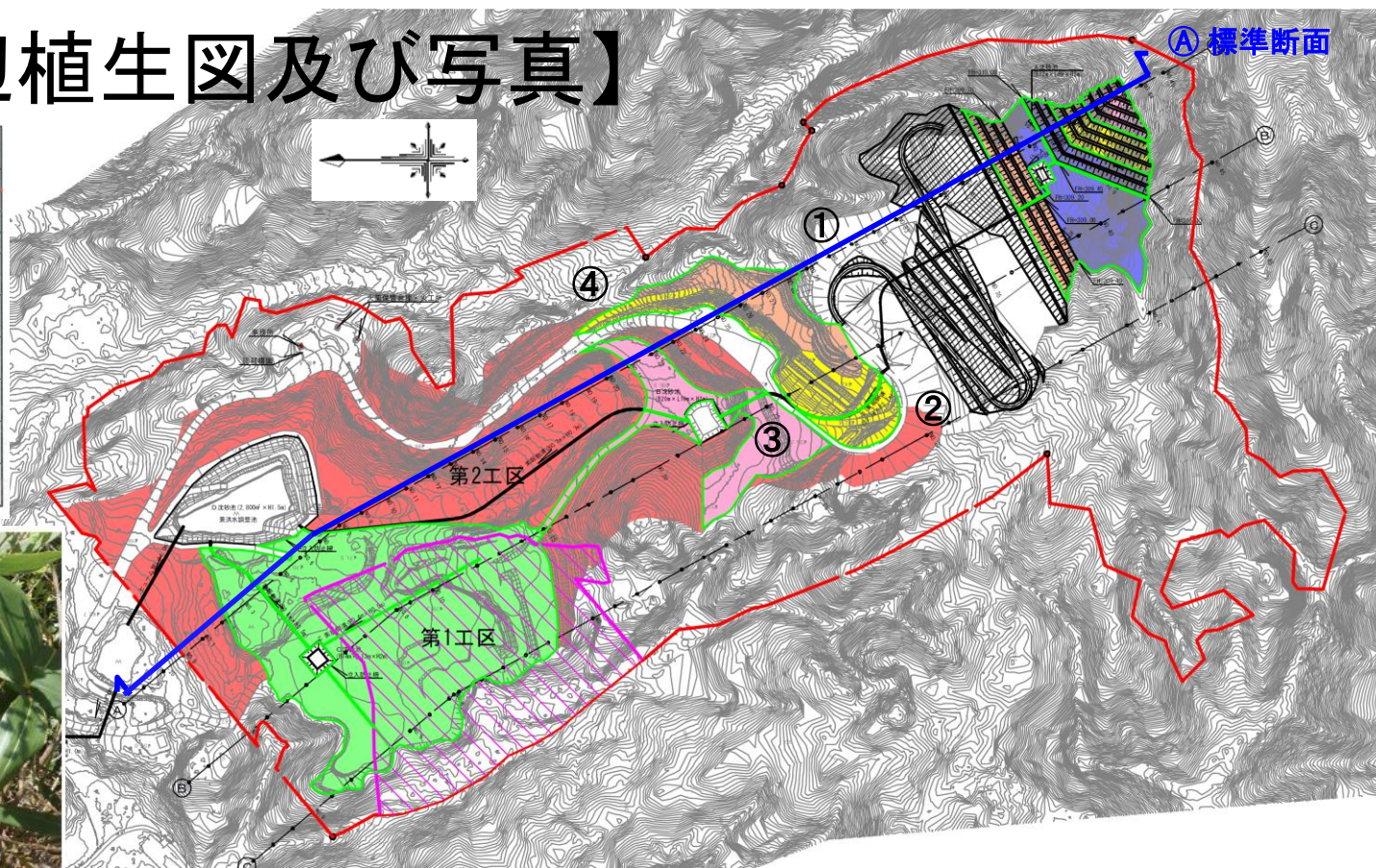
$$A = (0.68 + 0.80) \times 1/2 \times 0.80 + (1.40 + 2.40) \times 1/2 \times 0.50 = 1.54\text{m}^2$$

(1:0.075) (1:1.0)

$$P = 0.68 + 2 \times 0.80 \times 1.0028 + 0.30 \times 2 + 0.50 \times 1.414 \times 2 = 4.30\text{m}$$

【現況周辺植生図及び写真】

凡 例	
採石場の区域	
今回認可申請の緑化区域	
緑化済み区域	
段階施工 1回目	
段階施工 2回目	
段階施工 3回目	
段階施工 4回目	
段階施工 5回目	




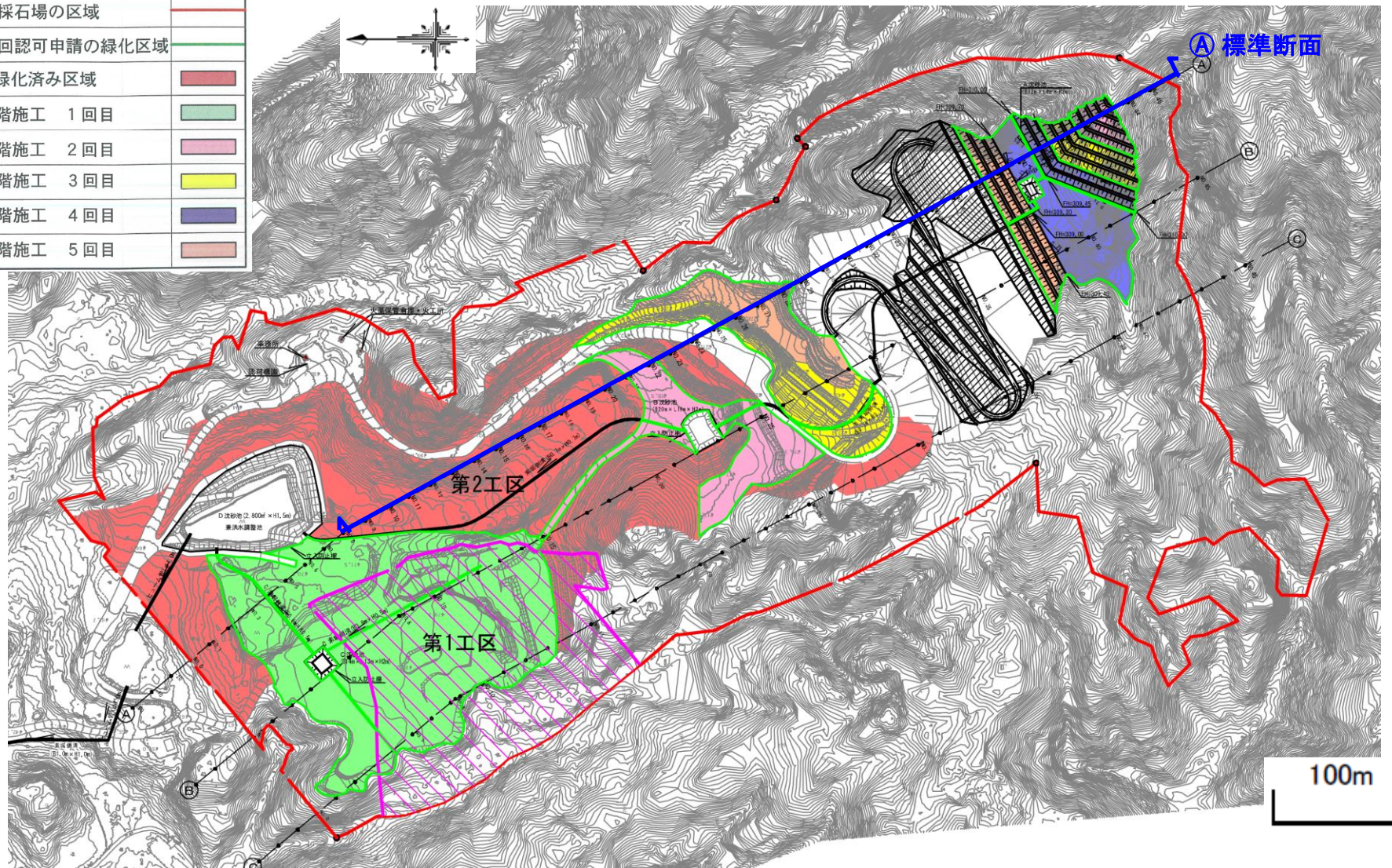
④ 標準断面



100m

【緑化年次計画平面図】

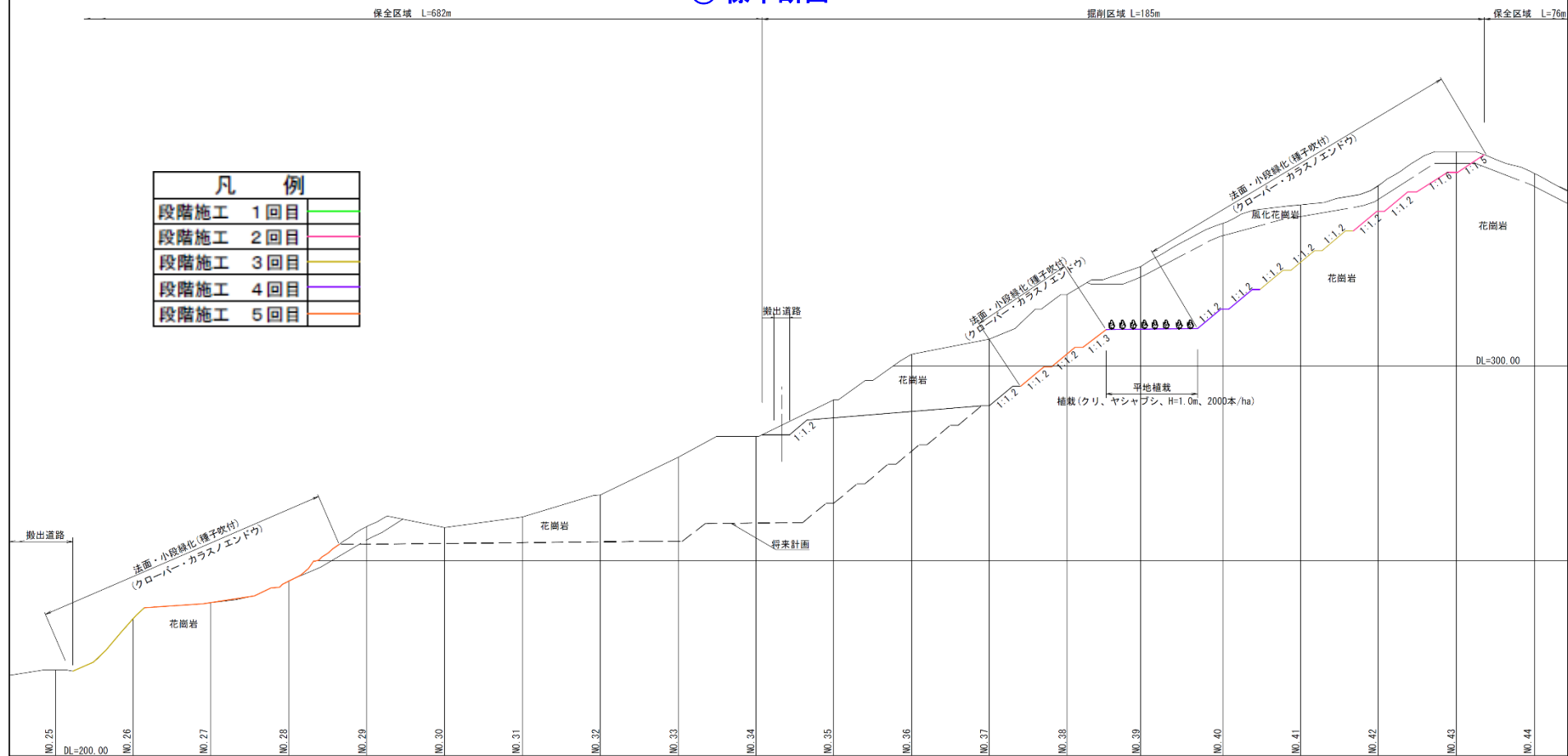
凡 例	
採石場の区域	
今回認可申請の緑化区域	
緑化済み区域	
段階施工 1回目	
段階施工 2回目	
段階施工 3回目	
段階施工 4回目	
段階施工 5回目	



【緑化年次計画縦断図】

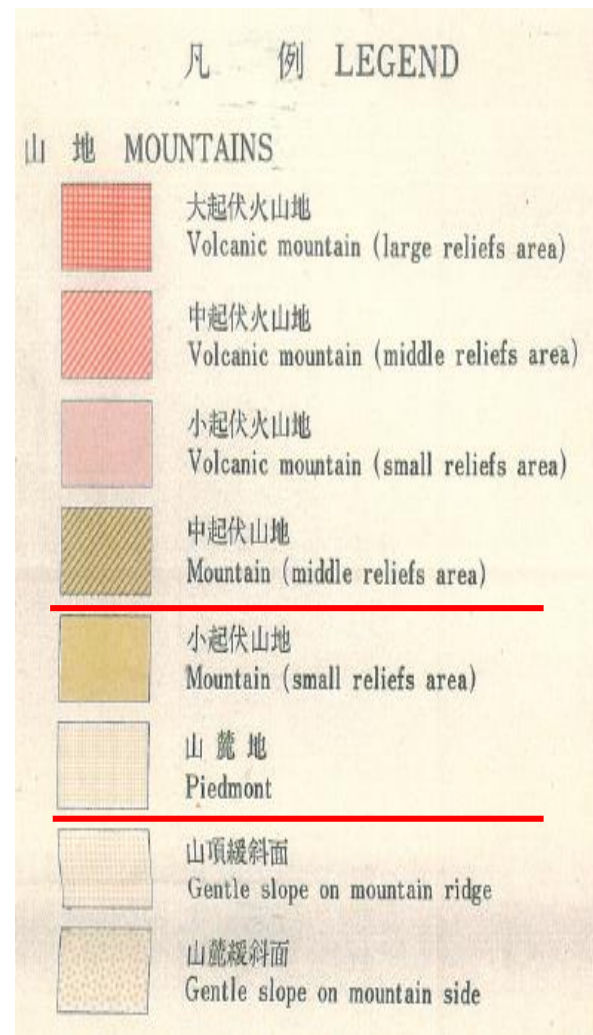
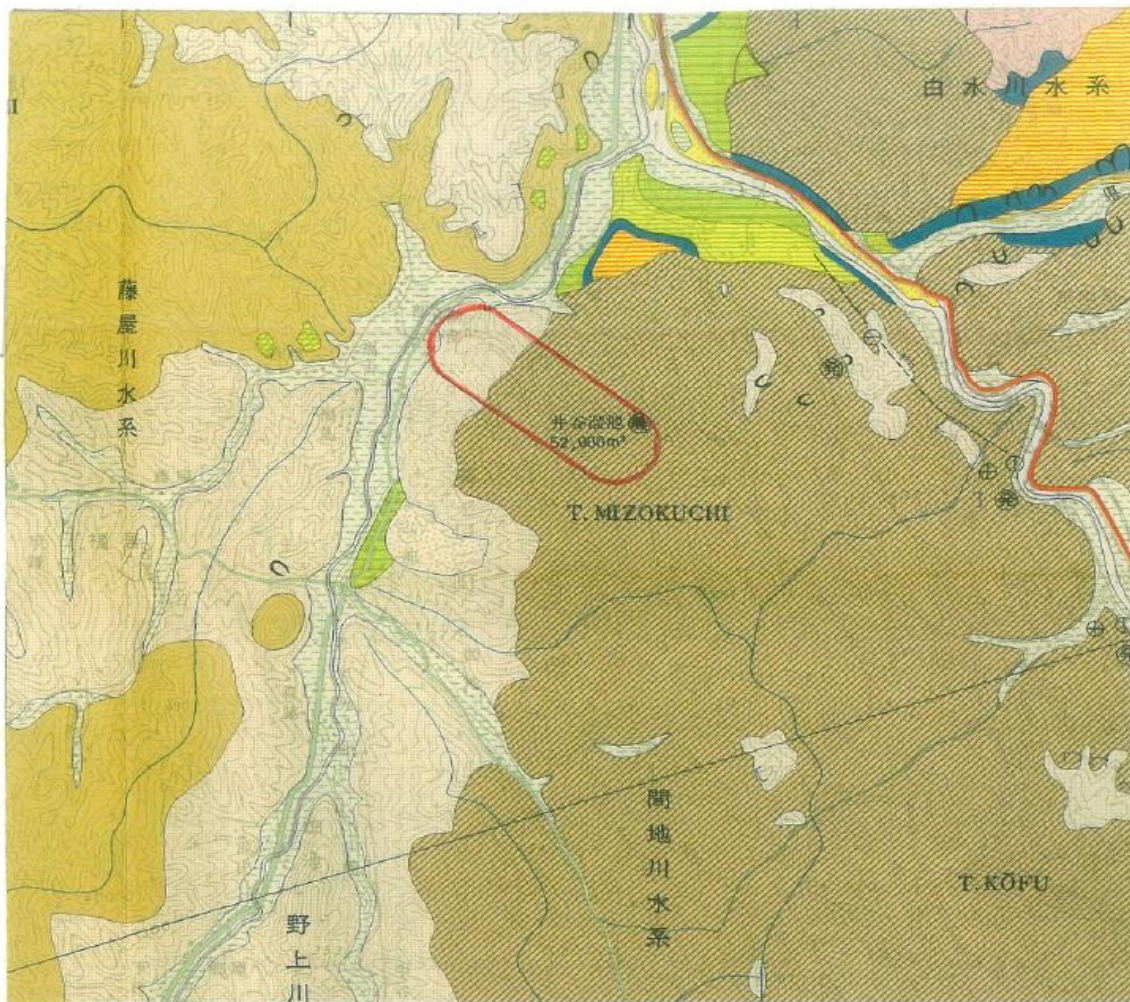
④ 標準断面

凡 例	
段階施工 1回目	緑色
段階施工 2回目	ピンク
段階施工 3回目	黄色
段階施工 4回目	紫色
段階施工 5回目	オレンジ



20m

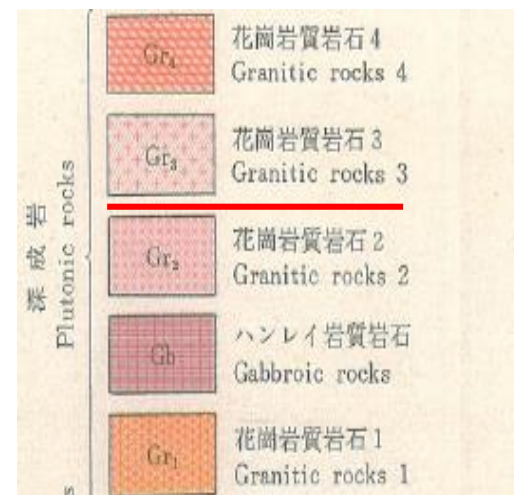
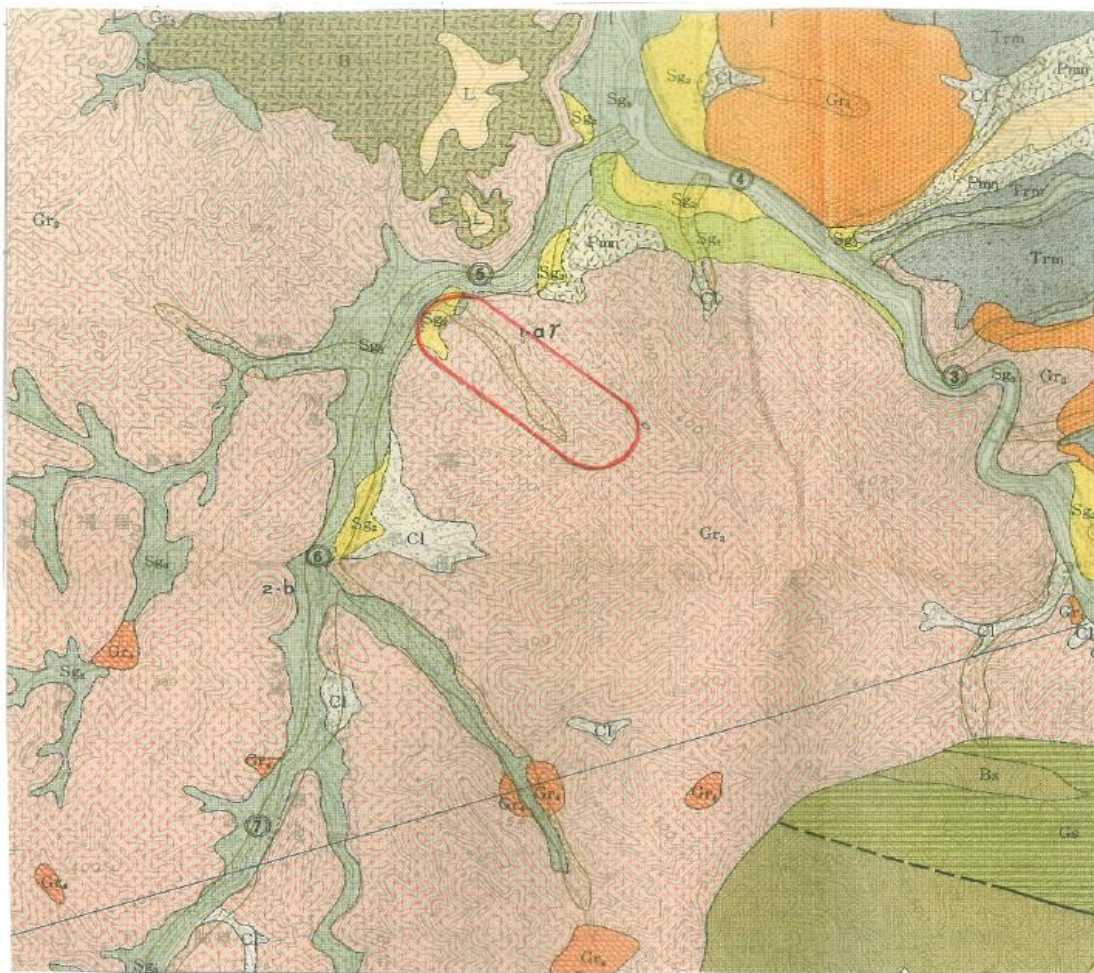
【地形分類図】



地形分類図 (S = 1/50,000) 申請地 ○

出典：土地分類基本調査(1977)根雨・湯本 鳥取県

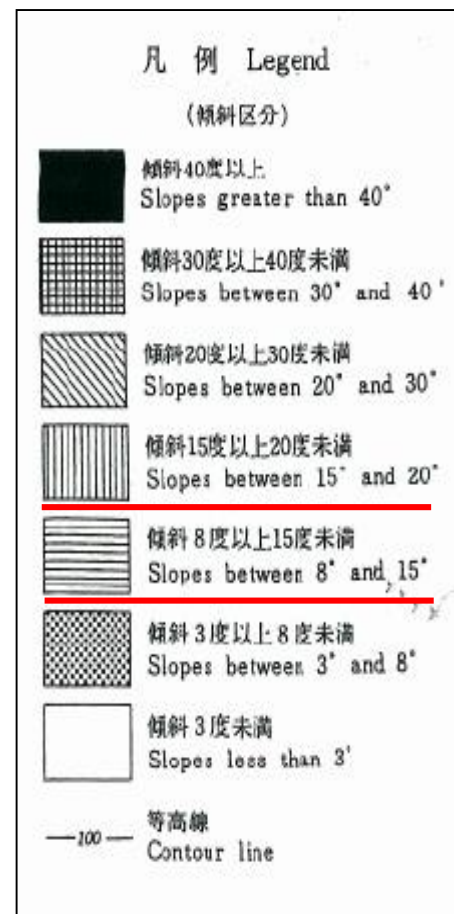
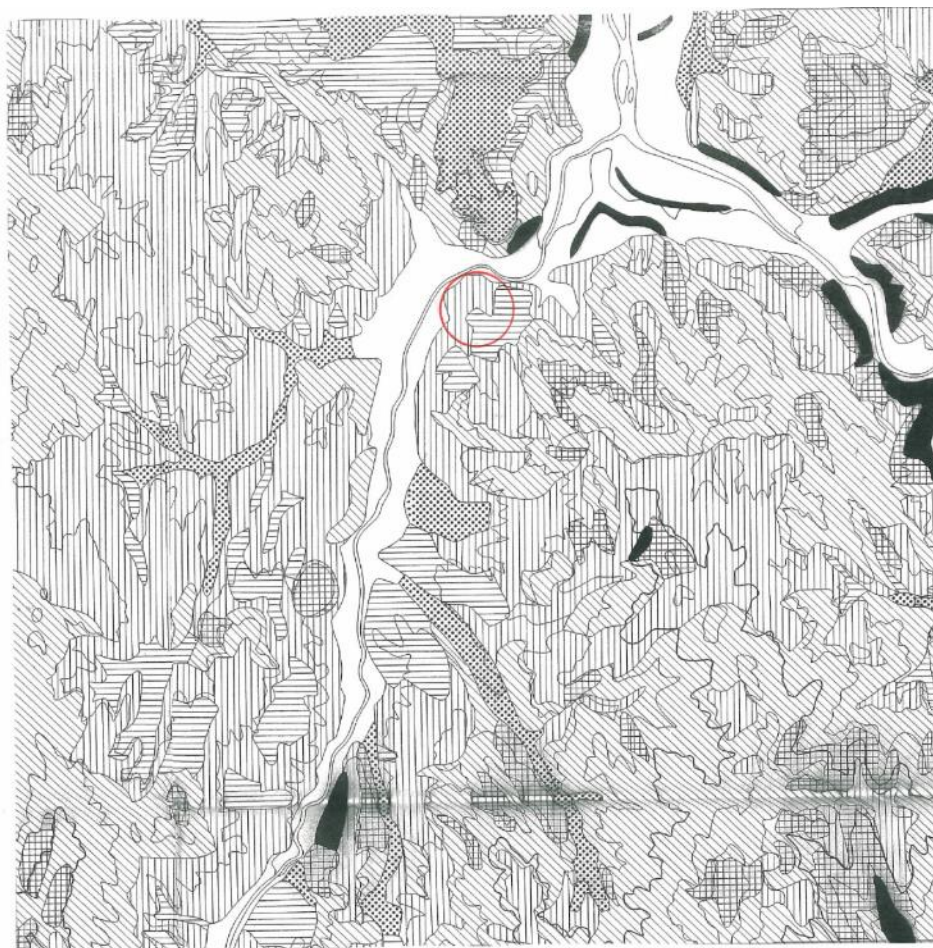
【表層地質図】



岩体のかたさ Hardness of rock masses	<ul style="list-style-type: none"> 1 軟 (弾性波伝播速度1.5km/sec未満) Soft 2 中 (弾性波伝播速度1.5~3.0km/sec) Medium 3 硬 (弾性伝播速度3.0 /sec以上) Hard
岩片のかたさ Hardness of rock materials	<ul style="list-style-type: none"> a 軟 (耐圧強度100kg/cm²未満) Soft b 中 (耐圧強度100~400kg/cm²) Medium c 硬 (耐圧強度400kg/cm²以上) Hard
風化状況	<ul style="list-style-type: none"> a ごく浅い (約3m以浅) Shallow β 中程度 Medium γ ごく深い (約10m以深) Deep

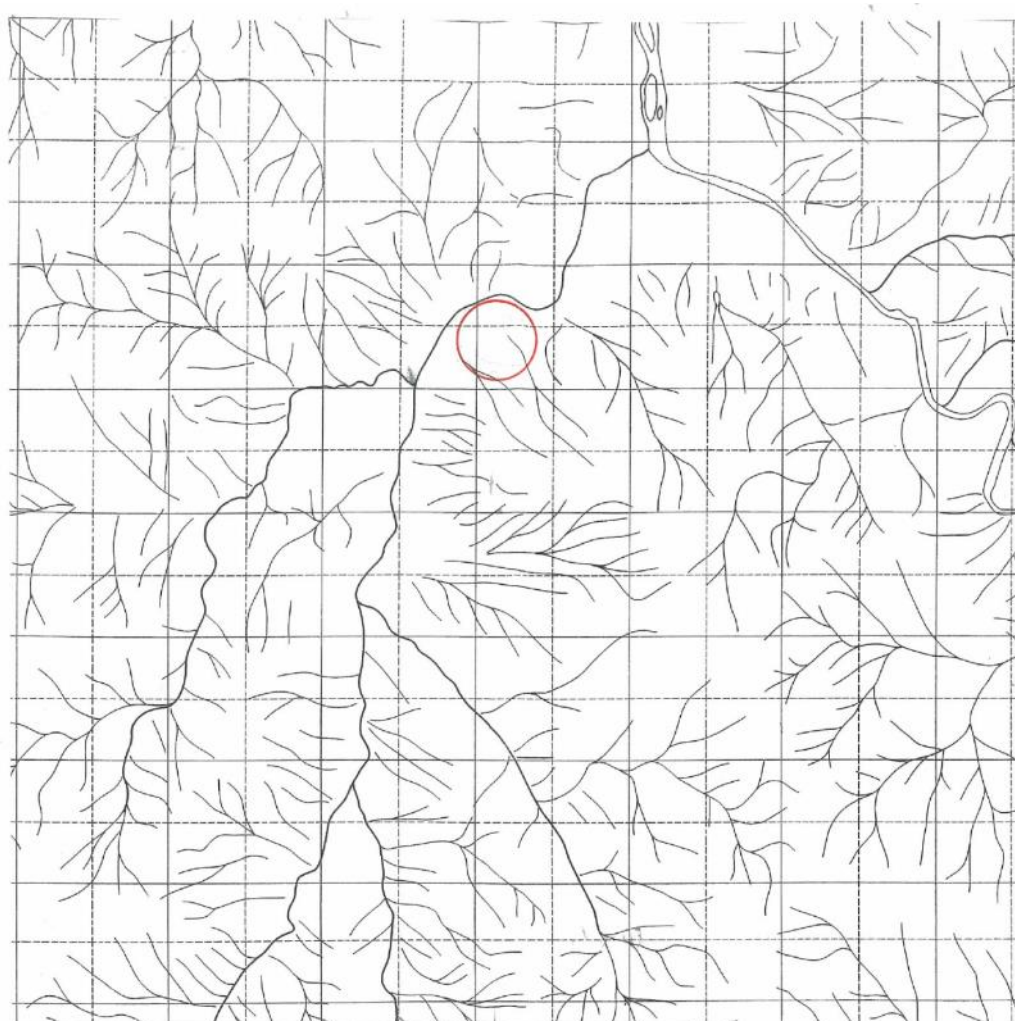
表層地質図 (S = 1/50,000) 申請地 ○

【傾斜区分図】



傾斜区分図 (S = 1/50,000) 申請地 ○

【水系及び谷密度】



水系及び谷密度 (S = 1/50,000) 申請地 ○

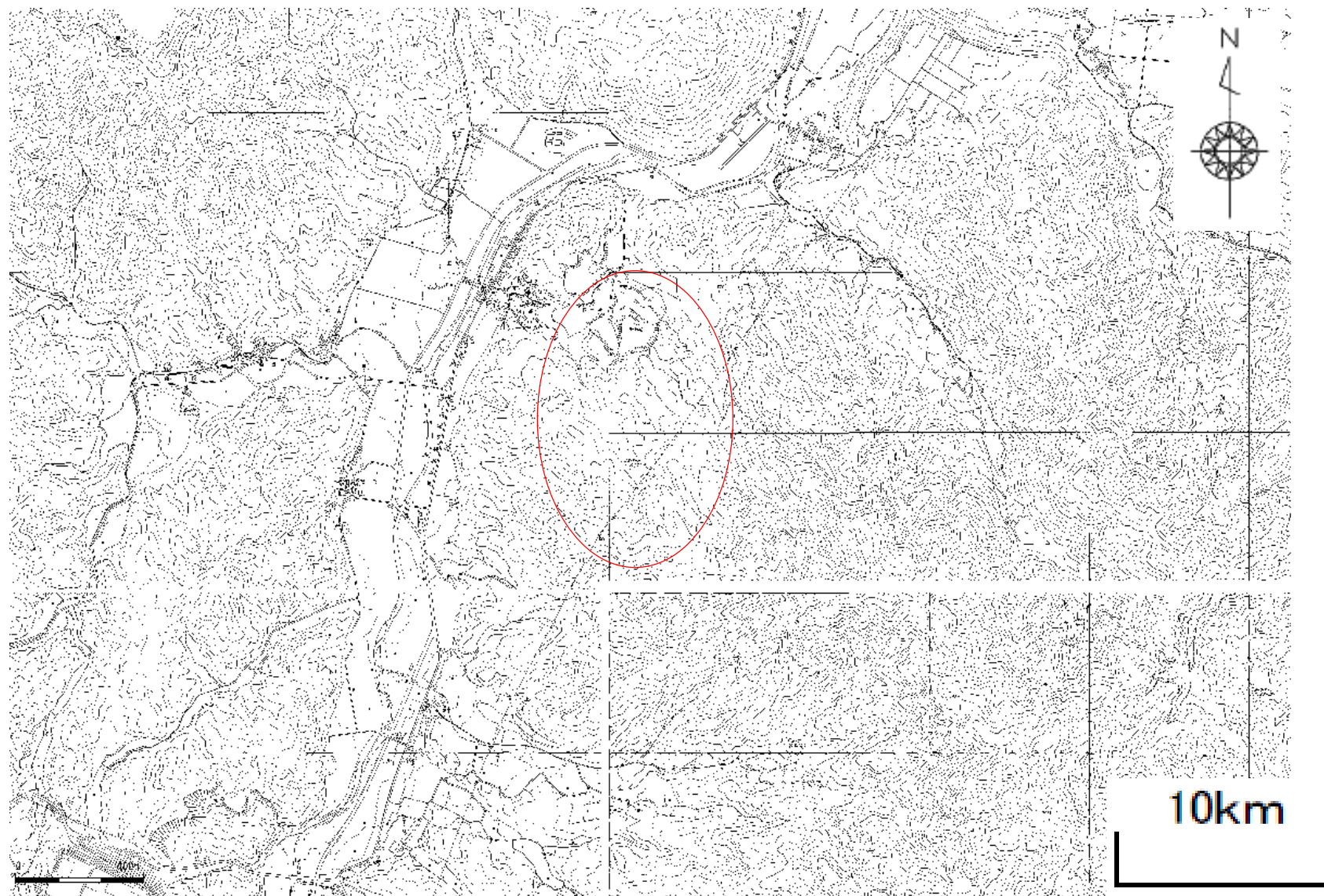
【地すべり地形分布図】



10km

【森林基本図】

申請地：○



【関係法令】

関係法令調書

番号	関係法令	適用の有無	必要な許認可等の内容	処分の内容または処分を受ける見込み等	所管課(関係課)	許認可日申請日	許認可期間
1	自然公園法	有・無					
2	農地法	有・無					
3	森林法	有・無	第7条の3に基づく林地開発行為工期延長届	届出済	森林保全課	R2.1.17	R7.5.17
4	河川法	有・無					
5	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	有・無					
6	地すべり等防止法	有・無					
7	鳥取県砂防指定地管理条例	有・無					
8	道路法	有・無					
9	公共水面埋立法	有・無					
10	文化財保護法	有・無					
11	国有財産法	有・無					
12	大気汚染防止法	有・無					
13	水質汚濁防止法	有・無					
14	騒音規制法	有・無					
15	産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律	有・無					
16	鳥取県景観形成条例	有・無	第15条第2項に基づく大規模開発行為の変更届出	届出済	景観自然課	H18.2.2	H33.3.31
17	鳥取県開発事業指導要綱	有・無	第5条第4項に基づく知事の同意 第10条第1項に基づく変更届出	同意・届出済	住まいまちづくり課	H13.12.20(第5条)同意 H30.11.20(第10条)届出	R13.3.31
18	土壌汚染対策法	有・無	第4条第1項の規定による一定の規模以上の土地の形質の変更届出	届出済	鳥取県西部総合事務所 生活環境局	H27.2.6	—

●森林法
平成27年に林地開発許可を受け令和2年1月17日に延長届を行い手続き完了。

●鳥取県景観形成条例
平成18年に申請した大規模行為について、令和3年3月31日までに変更手続きを行い、受理書等の写しを追って提出する旨を認可条件に付す予定。

【チェックリスト】

チェックリスト【(株)丸福】		
項目	主な確認内容	チェック状況
1 関係法令の手続き	<p>○森林法に基づく林地開発行為の工期延長が必要な場合であり、既に届出済みである。</p> <p>○鳥取県景観形成条例に基づく大規模行為の変更届出が必要な場合であり、許認可期間の満了予定(令和3年3月)に届出予定であることを確認している。</p> <p>○鳥取県開発事業指導要綱に基づき県の同意が得られている。</p> <p>【鳥取県開発事業指導要綱開発事業の届出済み】</p> <p>:一定規模以上(1ha以上)の開発事業等については、県土の無秩序な開発を防止し、適正な土地利用を図り、快適な地域環境の確保に努めることを目的として、各個別法に基づく許可、認可の手続きを行う前に、県と協議を行い、同意を得る必要がある。(許認可等の行政処分ではなく、行政指導にとどまるもの。)</p>	適切に手続きがされている。
2 採石施工計画	<p>○掘削勾配は40度と平均勾配は34度で基準値を満たしており、図面とも整合が図られている。→標準断面図のとおり</p> <p>【基準(鳥取県採石条例及び施行規則) 抜粋】</p> <p>:風化岩石;森林開発許可に該当する;40度(掘削後の平均勾配35度)</p> <p>○保全距離は30m以上であり、隣接土地の利用状況に応じて適切である。</p> <p>【基準(鳥取県採石条例施行規則) 抜粋】</p> <p>:道路・河川等その他公共施設、森林法開発許可に該当する:30m</p>	適切である。
3 掘削作業計画	<p>1) 掘削</p> <p>○最終高低差は72mであるが、基準で定める高低差50mまでに10m以上の小段を設けており、適切である。</p> <p>→標準断面図のとおり</p> <p>【基準(鳥取県採石条例及び施行規則) 抜粋】</p> <p>○設置する小段は、高さ5mに対して幅2mを設けており基準値を満たしている。</p> <p>→標準断面図のとおり</p> <p>【基準(鳥取県採石条例及び施行規則) 抜粋】</p> <p>:露天採掘;風化岩石;高低差5m・小段幅2m</p> <p>2) 掘削及び選別施設</p> <p>○騒音等発生防止装置については、小割機の使用で防音に努める。</p> <p>【基準(鳥取県採石条例及び施行規則) 抜粋】</p> <p>:騒音等を防ぐ措置を行う。</p>	適切である。

【チェックリスト】

4 岩石運搬計画	<p>○洗車場の設置により、粉塵の発生防止措置が図られており、適切である。 【基準(鳥取県採石条例及び施行規則)抜粋】 :粉じん防止等のため洗車ピット、散水、清掃等その他必要な措置を行う。</p>	適切である。
5 汚濁水等処理計画	<p>○沈砂池の規格、処理能力と水路等の規格、流下能力は十分であり、適切である。 →排水系統図のとおり 【基準(鳥取県採石条例及び施行規則)抜粋】 :十分な処理能力を有する施設、その他適当な施設により、適切に処理すること。</p>	適切である。
6 採石跡地処理計画	<p>○跡地の緑化計画は、掘削後速やかに緑化する計画になっており、適切である。 →緑化年次計画図のとおり 【基準(鳥取県採石条例及び施行規則)抜粋】 :他の用途に利用する場合を除き、環境保全、景観保全等のため、速やかに緑化すること。</p>	適切である。
7 廃土等堆積計画	<p>○廃土については基本的に発生しないが、発生した場合は製品として搬出する。 【基準(鳥取県採石条例及び施行規則)抜粋】 :堆積場の設備場所等は、量に見合う広さがあり、周辺に人家がないこと、土砂の流入が少ないこと。</p>	—
特記事項		